

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 石橋 誠

市民の皆様に、より信頼される市政運営を実現するため、積極的に行政情報を発信するとともに、風通しの良い組織文化の醸成に取り組みます。

総務課 設定者 課長 桂 健治

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
来庁者の利便性や満足度の向上につながる庁舎の改善を毎年度実施する。	来庁者や職員とともに取り組む庁舎環境の改善	来庁者や職員などから得られる庁舎環境改善に係る意見の中から、対応可能な改善項目について、予算などを勘案した上で、可能な限り速やかに実施する。	受付案内や電話交換の業務従事者から毎日報告される業務報告にある改善可能項目につき、即座に対応が可能なものは数日内に取り組むほか、日数を要するものについても数週間以内に取り組む。	- 建設から 15 年以上が経過していることから、トイレや給湯器などの水回りなど、各所で修繕を要するケースが生じたことから、対応を施した。 - 多目的ホールやエレベーターなど、来庁者が多く利用する箇所において修繕を要する箇所について、速やかに対処した。
行政手続の適正化と透明化を図るため、職員全体の法務能力を向上させる体制の整備を行い、併せて3か年かけて実施した文書管理巡回点検指導の実績を基に、文書管理の適正化を推進する。	法務能力向上研修の実施及び歴史的文書を含めた文書管理の改善	- 職員の法務能力を向上させるとともに、法令等の改廃情報等による迅速かつ正確な例規改正や更新を行うことにより、市民に対して速やかな情報提供が適正に行われている。 - 市の公文書の管理が、ルールに従い適正に行われている。	- 各所属の管理班長又は主任を対象とした法制執務研修を、令和7年3月までに実施する。 - 歴史的文書に係る具体的な選別基準や保存手順を確立する。	- 法制執務における能力向上を目的とした研修を令和6年10月に実施し、28課の担当者が参加した。 - 歴史的文書に係る選別について、庁内関係部署と協議を重ねたほか、基準を策定した。また、令和7年1月に開催された研修に参加した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 石橋 誠

市民の皆様に、より信頼される市政運営を実現するため、積極的に行政情報を発信するとともに、風通しの良い組織文化の醸成に取り組めます。

秘書広報課 設定者 課長 村上 武史

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市長・副市長が円滑に政策判断・市政運営を行うことができるよう各種環境を整える。	スケジュールの管理（過密化の軽減）及び情報共有	優先度及び重要度を踏まえたスケジュールの調整により、重要案件にかかる協議時間を確保する。	市長・副市長の意向を随時確認し、関係部署との調整や政策判断に必要とする情報の収集・把握に努める。	緊急度及び重要度に応じたスケジュール調整を行うとともに、班内での情報共有を図り、適宜、資料や協議時間を確保することができた。
市民に分かりやすい情報発信ができるよう努めるとともに、公式ＬＩＮＥなどを活用して積極的な情報発信を行う。	市民が広報紙・ホームページに容易にアクセスできるよう、公式ＬＩＮＥなどを活用して積極的に情報発信する。	公式ＬＩＮＥでの情報発信件数を増やし、市政情報を積極的に発信する。	市の施策やイベント情報などの発信を公式ＬＩＮＥで年間３５０件以上行う。	公式ＬＩＮＥを通じて施策やイベント情報をタイムリーに発信することが定着し、３５０件以上の発信を行った。今後も積極的な情報発信に努めていきたい。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 石橋 誠

市民の皆様に、より信頼される市政運営を実現するため、積極的に行政情報を発信するとともに、風通しの良い組織文化の醸成に取り組みます。

職員課 設定者 課長 活田 浩久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
一人ひとりの職員が持つ能力を最大限に発揮し、組織力の向上を図る。	「人材の確保」・「職員の能力開発」・「人材マネジメント」を総合的に推進する。	- 優れた能力や資質を有する人材の確保 - 研修計画の着実な実施による職員の意識や能力の向上 - OJTや人事評価を活用した人材マネジメントの推進	①DXの推進など時代に即した人材育成基本方針への見直し ②職員採用に関する取組の強化（効果的な情報発信、多様な採用方法の検討・実施等） ③若手職員の早期戦力化 ④職員のキャリア形成支援 ⑤人事評価制度の見直し	- 新規採用職員の確保に向け、令和5年度の試験をベースに一部見直しや採用職種を追加するとともに、新たに『キャリアリターン採用』を導入した。また、『令和7・8年度職員採用計画』を公表することで、事前周知を図ることができた。 - インターンシップの積極的な受け入れや新たな採用PR動画の作成等により、本市職員としての魅力を効果的に発信することができた。
	すべての職員が活躍し能力を発揮できるよう職場環境を整備する。	- 働き方改革の推進 - 職員の健康管理等に関する取組の強化	①多様で柔軟な働き方の検討・導入 ②高齢期職員の活躍推進 ③メンタルヘルス対策の推進 ④ハラスメント対策の推進	- 職員一人一人の能力発揮やワーク・ライフ・バランスの実現、健康確保を通じた公務能率の向上を図るとともに、人材の定着や確保を目的として、令和7年度からフレックスタイム制を導入することとなった。 - 新入職員への『ヘルスサポート面談』を新たに導入することで、相談体制の周知とメンタル不調の早期把握に努めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 石橋 誠

市民の皆様に、より信頼される市政運営を実現するため、積極的に行政情報を発信するとともに、風通しの良い組織文化の醸成に取り組めます。

職員課 設定者 課長 活田 浩久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
質の高い行政サービスを提供する。	効率的・効果的な行政経営を推進する。	- 給与等の適正化 - 業務の効率化や業務改善の推進	①定員の適正管理 ②国・県・近隣市との均衡を考慮した給与等の見直し ③研修を業務にフィードバックする取組の強化 ④D X を活用した業務改善	- 人事院勧告及び山口県人事委員会勧告を踏まえ、職員の給与改定を行うとともに、会計年度任用職員の遡及改定も実施し、給与の適正化を図った。 - 年末調整の電子化を導入するとともに、職員の各種申請や届出等に電子申請を積極的に導入することで、利便性の向上と業務の効率化を図ることができた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 石橋 誠

市民の皆様に、より信頼される市政運営を実現するため、積極的に行政情報を発信するとともに、風通しの良い組織文化の醸成に取り組みます。

人権課 設定者 課長 岡原 隆光

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
人権尊重に関する人権教育・啓発の推進	人権教育・啓発に関する研修、講座、イベントの実施	- 市民の人権意識の高揚を図る。 - 講座参加者の満足度、理解度の向上を目指す。（満足度80%以上を維持する） - 性の多様性に関する市民の理解が促進される。	- 人権教育・啓発指導者養成講座（7月） - 人権教育・啓発指導者研修会（8月） - じんけんフェスタ（11月） - 性の多様性に関する啓発の実施。山口県パートナーシップ制度導入に合わせた市の取組を行う。	- 人権教育・啓発指導者養成講座は前年の講座を上回る参加者があり、企業や地域等における人権に関する意識の高まりが感じられた。 - じんけんフェスタでは、中学・高校生からたくさんの人権に関する詩・作文、ポスター等の応募が寄せられた。 - 令和6年9月開始の県パートナーシップ宣誓制度については、制度開始に合わせて、本市のサービスが受けられるよう県と歩調を合わせて取組んだ。
男女が共に個性や能力を発揮することができる共同参画社会づくりの推進	ワークライフバランスを推進し、あらゆる分野での政策・方針決定過程への女性参画の拡大をめざす	- 岩国市内におけるワークライフバランスに取り組む事業者の登録数を増やす。 - 女性活躍推進の気運の醸成を行う。	- 市内事業者に対しアドバイザー派遣を実施する。 - 市内企業と連携した女性活躍推進に向けた講座を実施する。	- 市内の3事業者にアドバイザー派遣を実施し、県男女共同参画推進事業者の登録数アップ6件を果たした。 - 本市では初の女性会頭である岩国市商工会議所会頭を講師に、女性活躍推進セミナーを実施した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 石橋 誠

市民の皆様に、より信頼される市政運営を実現するため、積極的に行政情報を発信するとともに、風通しの良い組織文化の醸成に取り組めます。

人権課 設定者 課長 岡原 隆光

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
男女が健康で安心・安全に暮らせる社会づくりの推進	岩国市DV対策基本計画の推進	- DV相談窓口の周知を図り、市民に寄り添い相談に対応する。 - DV防止に向けた取組の実施。	- 広報やホームページ、SNS等あらゆる機会を通じた相談窓口の周知 - DV防止にむけた講座の実施	- 広報やホームページ、SNS等あらゆる機会を活用して相談窓口の周知を図った。 - 関係機関と連携を図り、相談者の支援に取り組んだ。 - 中学生を中心とした学生へのデートDV防止講座を積極的に取組んだ。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 石橋 誠

市民の皆様に、より信頼される市政運営を実現するため、積極的に行政情報を発信するとともに、風通しの良い組織文化の醸成に取り組みます。

契約監理課 設定者 課長 藤澤 政博

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
公平、公正で適正な入札・ 契約事務の執行	公平、公正な入札制度	入札の透明性及び効率化の 向上	入札及び契約事務の電子化の検 討、入札制度の構築及び関係機 関等との連携	- 建設工事及び建設工事に係 る業務委託について、電子 入札の安定的な運用を継続 できた。 - 契約事務における電子保証 については、運用から 1 年 が経過し、広く活用されて いる。 - 法律等の変更があったもの に対して、要綱等の変更を 行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部（防災危機管理担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 防災危機管理担当部長 廣田 雅之

「逃げ遅れゼロ」の実現に向けた取組を推進します。

危機管理課 設定者 課長 藤村 聡明

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
災害が発生した場合又はおそれがある場合には、適切な情報収集のもと早めの避難を促す。	- 災害発生の予測 - 確実な情報伝達 - 適切な避難所運営	- 気象情報等を収集し、より簡便な方法で災害発生を予測し、避難情報を迅速に発令 - 多重な手法による情報伝達	- 情報収集から分析、避難情報発令までの基本的なフロー、マニュアル作成 - より効率的、効果的な仕組みを検討 - 防災行政無線の整備や情報伝達手段の登録を推進	- 気象情報等の収集により、計 3 回の高齢者等避難を発令した。 - 防災、行政情報を戸別に配信する「防災行政無線戸別受信機」を 5 0 5 台設置した。 - その他の伝達手段である市民ニュースアプリ等の登録推進した。
災害による被害を予防し、軽減するために住民等と連携を取り、防災活動を行う体制を促進する。	- 自主防災意識の向上 - 自主防災組織の育成・強化 - 避難行動に関する支援	- 住民が連携を取り、互いの身を守るための防災活動を行う。 - 避難行動に対する支援対策の推進	地域防災力の向上のため、自主防災組織の育成（防災学習や防災訓練などに対する助成や研修、講話の開催）	- 自主防災組織が行う防災学習、訓練等に対して 1 2 件支援した。 - 防災に関する知識の向上、意識の醸成を図るため 2 6 件の防災講話を実施した。
消防団による消火活動や災害対応に支障をきたさないよう、設備更新や団員の確保を図る。	- 施設、備品の計画的な更新 - 消防団員の確保	- 災害対応に支障をきたさないよう施設、設備を適切に管理 - 消火活動のみならず、多様な災害に対する役割を地域に密着し担う消防団員の確保	- 老朽化した施設、設備を計画的に更新 - 消防団の役割や存在意義を理解してもらえるよう多様な情報媒体を使った情報発信や勧誘活動の実施	- 消防車両 5 台の更新した。 - 老朽化した施設、設備の更新を行った。 - 新聞折り込みチラシでの活動紹介、イベント等でのブース設置、募集チラシ配布等により、5 0 人以上の新入団員を確保した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 國廣 光秋

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

政策企画課 設定者 課長 田中 雅彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
総合計画の将来像の実現に向け、効果的な施策を計画的に推進する。	総合計画の基本目標に沿った施策を計画的に推進していくため、まちづくり実施計画を策定する。	重要度、緊急度、事業効果等を勘案し、総合計画や総合戦略に掲げる施策の実現に資する事業を優先的に採択する。	総合計画や総合戦略における事業の位置付け及び優先度・緊急度を明らかにする。 財政フレームの投資一般財源の範囲内で事業を選択する。	総合計画や総合戦略に基づき、優先順位の高い投資政策的事業を採択した「まちづくり実施計画」を策定し、令和 7 年 2 月に公表した。
	計画期間が終了する第 2 次総合戦略に代わる、「デジタル田園都市構想総合戦略」を令和 6 年度末までに策定する。	第 2 次総合戦略の成果や課題を整理した上で、新たにデジタルを活用した取組を取り入れたものとする。	各課からの意見を取りまとめ、基本目標や施策等の体系を構築しながら、適切な数値目標を設定する。	現総合戦略の成果や課題を整理し、取組を検討していたところ、国において「新たな地方創生施策（地方創生 2.0）」を展開するため、今後 10 年間集中的に取り組む基本構想が策定されることとなった。 そのため、国の新たな地方創生の動向を確認した上で、取組を検討する必要があると判断し、次期総合戦略の策定作業を令和 7 年度に繰り越した。
総合計画及び総合戦略に掲げる目標を達成するため、進行管理を厳格に行う。	総合計画や総合戦略における各種取組に対する進捗を検証し、その状況を公表する。	総合計画の目標年次における「達成度を測る指標」や総合戦略における「数値目標」「KPI」等の達成状況を確認し、取組の進捗を検証するとともに、その状況を公表する。	- 指標・数値目標・KPI の実績等を取りまとめ、進捗状況を検証する。 - その検証結果を各課にフィードバックするとともに、HP 等で進捗を公表する。	総合計画及び総合戦略における令和 5 年度の達成度を測る指標や数値目標等を検証し、進捗状況を HP で公表した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 國廣 光秋

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

政策企画課 設定者 課長 田中 雅彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
大規模事業等について、役割分担のもと県や国による事業化を実現する。	各課の要望を取りまとめ、国に対しては自民党要望を、山口県に対しては県予算要望を行う。	市では実施が困難な大規模事業等について、国や県に対して適切な要望活動を行い、国家予算や県予算での事業採択・実施を目指す。	- 各課からの要望を要望書にとりまとめ、国及び県に対して要望活動を行う。 - 要望に対する県等の対応方針の回答を確認し、各課に情報共有を行う。	各課からの要望を取りまとめ、重点要望項目等を整理し、国や県による事業採択・実施に向けて、県及び自民党へ要望を行った。
広域行政を推進し、圏域全体の一体的な発展を図る。	広島広域都市圏における連携事業を活用し、本市の情報を積極的に発信する。	広島広域都市圏の市町と連携して取り組むことで、圏域内の交流を促し、圏域全体の発展と本市の活性化を目指す。	関係団体や庁内関係課に対し、圏域で実施するイベント等への参加を促すとともに、事業実施の調整を図る。	広島広域都市圏における取組について、庁内外に参加を促すとともに、職員の人事交流による共同研修を実施した。
基幹統計に係る事務・手続を正確に行う。	農林業センサス、全国家計構造調査等の実施	調査員・指導員を指導し、対象者からの問合せに適切に対応できるよう調査内容を正確に把握する。	調査期限内に調査票を回収し、正確に調査票が記入されていることを確認した上で集計を行い、期限内に関係省庁に提出する。	調査員・指導員に対し、分かりやすい資料を作成して説明を行うなど指導を行い、期限内に関係省庁に調査票を提出した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 國廣 光秋

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

財政課 設定者 課長 松尾 佳一

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
持続可能な行政経営を行うため、一般財源の状況を把握した上で、その確保及び適切な配分に努めます。	一般財源の状況を把握し、投資政策的経費に適切に一般財源を配分する。	投資政策的経費に配分する一般財源を確保しながら、持続可能な行政経営が行えている。	- 財政計画を踏まえ、今後の一般財源の見通しを把握する。 - 今後の一般財源の状況を勘案しながら、投資政策的経費に一般財源を配分する。	財政計画を踏まえ、今後の一般財源の見通しを把握したうえで予算編成に取り組んだが、令和 7 年度当初予算における投資政策的経費の一般財源は、財政計画におけるその一般財源を上回ってしまい、目標を達成することができなかった。
市債については、将来負担の軽減を図るため発行の抑制に努めるとともに、発行する場合には、財政的に有利な普通交付税算入率の高いものの活用を努めます。	市債を発行する場合は、普通交付税算入率の高いものを活用する。	市債を発行する場合には、普通交付税算入率の高いものの活用を努めることにより、一般財源の負担を軽減することで、将来に向けて一般財源を確保する。	予算編成時に財政的に有利な市債が活用できないか十分に検討し、活用可能なものについて、市債を充当する。	令和 6 年度の補正予算や令和 7 年度の当初予算において、普通交付税への算入率が高い合併特例債や過疎対策事業債などに加え、緊急防災・減災事業債や緊急自然災害防止対策事業債、緊急浚渫推進事業債など、財政的に有利な市債の活用を図った。 また、将来負担の軽減のため財政計画において、市債発行の抑制を図ることとしていたが、計画における市債残高を上回ってしまい、目標を達成することができなかった。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 國廣 光秋

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

交通政策課 設定者 課長 秋友 康伸

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
効率的・効果的な公共交通サービスの構築	地域内支線の維持・確保・デマンド交通等への見直しを行う。	- 施設の移転・廃止等に合わせた路線の見直しを行う。 - 運航効率の悪い路線の見直しを行う。	- 路線の見直し（乗合タクシーの実証運行） - デマンド（予約乗合）化	- 由宇地域の乗合タクシーの実証運行に向けた協議を実施した。 - 乗合タクシー「よべるん」において、効率的な運行を図るため、実証実験として「乗合割引制度」を実施した。
効率的・効果的な公共交通サービスの構築	鉄道のより一層の利用促進と在り方の検討を行う。	- 利用促進による利用人数の増加を図る。 - 錦川清流線の方角性について検討を行う。	- 沿線住民アンケート - プロジェクトチーム、意見を聴く会の開催 - あり方検討報告書作成	- 副市長をチーフとする関係部長でのプロジェクトチームの会議を開催した。 - 専門家から意見を聴く会を開催した。 - アンケート調査を実施し、現状分析を行った。 - 上記協議等を開催し、最終的にあり方検討報告書を作成した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 國廣 光秋

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

交通政策課 設定者 課長 秋友 康伸

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
公共交通を守り育てる意識の醸成	効果的なモビリティ・マネジメントを推進する。	公共交通を利用する意識を高める。	- パンフレットの更新・配布 - 乗り方教室実施 - 外国語表記でのモビリティ・マネジメント	- 既存の時刻表や地図を 4 月と 10 月に更新・配布し、各パンフレットは随時、更新・配布した。 - 小学生を対象にバス等の乗り方教室を実施した。 - 市内のバスの乗り方を紹介する英語表記でのパンフレットを作成した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 國廣 光秋

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

施設経営課 設定者 課長 河本 圭介

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
公有財産の総括的な管理を行い、未利用財産の有効活用に向けた取組を行う。	総括的に公有財産の管理状況を把握するとともに、未利用財産については有効活用に向けて、貸付けや処分等を財産所管課と連携し行っていく。	①公有財産の取得・処分・活用状況や備品の管理状況が把握できている。 ②財産に関する保険手続を適正に行い、不測の事態に備えることができています。 ③未利用となっている財産の有効活用が図れている。	①公有財産管理システムについて、各課からの異動報告や照会結果を適宜反映し、公有財産の一元的な管理を行う。 ②市が保有する建物や工作物、備品について、異動を反映するとともに、事故発生時において適切な保険手続を行う。 ③未利用財産について財産所管課と連携し、貸付けや処分等、利活用に向けた検討や手続を進める。	①財産所管課からの財産の異動や処分等の情報を逐一公有財産管理システムに反映させ、市有財産の一元管理を行った。 ②各課からの依頼に基づき保険加入・解約手続を行い、事故発生時にも随時適切に保険対応手続を行うことができた。 ③「未利用財産の利活用に関する基本方針」に基づき未利用財産の調査を行った。結果について庁内で情報共有を行い、貸付けや売払いの要望があった際に活用するとともに、入札等の候補地について検討を進めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 國廣 光秋

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

施設経営課 設定者 課長 河本 圭介

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安心安全で次世代に負担をかけない公共施設を目指して、質と量の最適化に計画的に取り組む。	岩国市公共施設個別施設計画に沿って、公共施設の質と量の最適化を目指し、計画性を持って着実に実行する。	①人口や施設の利用実態に対し、施設の量が最適である。 ②多様化する市民ニーズの把握・分析、施設の計画的保全や健全な管理運営が行われ、施設の質が最適である。	①エリア別公共施設アクションプログラムに沿った取組への支援を行い、重点的かつ効率的に公共施設の再編・再配置を進める。 ②中長期的な視点による財政支出の平準化や、ライフサイクルコストの縮減を図りながら建物や設備の計画的な改修・更新等を進めるため、予防保全の観点を含む公共施設保全計画の策定に向けた取組を行う。 ③効果的、効率的な施設の管理運営のため、指定管理者制度や使用料等の見直しに向けた取組を進める。 ④施設の安全確保に向け、施設管理者への日常点検等の実施の周知を図る。	①市民向け説明会、関係課への研修会、参考資料の作成等を行った。関係課へのヒアリングを通して、進捗状況や課題を整理し、対応案の検討や協議・検討の結果に応じた施設の方向性の変更を行った。 ②公共施設保全計画策定に向け、施設所管課への研修会、対象施設に係る資料収集、老朽化調査を実施し、結果を整理した。 ③指定管理者制度について、関係課への研修会、ガイドラインの改正、仕様書の見直しを行った。使用料見直しについて、対象の検討、関係課への説明会、各施設の状況整理等を行った。 ④施設管理者に向けて、法定点検や日常点検の実施について、周知を図った。「公共施設管理者のための施設点検（自主点検）の手引」を改定した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 國廣 光秋

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

課税課 設定者 課長 志賀 浩明

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
課税客体の適正な把握に努め課税誤りのない状態を目指す。	- 相互チェック体制の確立 - 研修会等への積極的な参加 - 次期固定資産評価替えへの準備	- 経験年数に関わらず適正な課税が遂行できる。 - 課税誤りをなくす。 - 次の固定資産評価替えに向けての体制整備ができている。	- 研修会参加への勧奨 - 班内研修の実施 - 指導の強化 - 固定資産評価替え作業の経験のない職員の育成	- 研修会に積極的に参加した。（27人参加） - 相互チェックを実施し、より良い方法がないか引き続き検討している。 - 固定資産評価について、経験のない職員にも積極的に評価作業をさせ、次期評価替えに向けて準備を進めることができた。
税制改正を適正に賦課に反映させる。	- 課内における税制改正の周知 - 班内研修、ミーティングの実施	税制改正について賦課内容が理解できている。	- 参考図書等の供覧により知識を増やす。 - 月1回班内研修の実施	- 国からの資料や参考図書を供覧することにより、税制改正について周知し、理解を深めた。 - 課内会議や各班における班内ミーティング、研修などを通じて、スキルアップを図ることができた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 國廣 光秋

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

課税課 設定者 課長 志賀 浩明

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
納税者に対して賦課内容を分かりやすく説明することができる。	- 業務マニュアルの充実およびアップデートの実施 - 賦課に対する情報共有	- 個々の知識等のレベルアップが図れている。 - 問い合わせに対して適正な回答ができる。	- 過去のノウハウを活かしマニュアルについては随時アップデートを実施する。 - 困難な案件について課内での情報共有を課内会議時に実施する。	- 業務マニュアルについては、随時アップデートすると共に、必要に応じて新規に作成することにより、充実を図ることができた。 - 困難な案件や問題案件等については、課内で情報共有し、個々の知識や対応力のレベルアップを図った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 國廣 光秋

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

収税課 設定者 課長 松林 武久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安定的な財源の確保	市税収納率の向上	- 現年度市税収納率 概ね 99 % - 滞納繰越市税収納率 概ね 30 %	- 納税者の現状を踏まえて納税相談を通じ、現年度納期内納付を推進する。 - 財産調査を行い、適切な滞納処分もしくは滞納処分の停止を実施する。	- 収納班と滞納整理室が合同で、現年度未納者に対し、集中的に納税折衝を行い現年度納付を推進した。 - 預貯金電子照会システムにより、機動的に財産調査を行い、滞納処分の見極めを行うことができた。
未収金対策の強化	- 多様な納付方法の周知 - 現年度未収金の縮減	- 拡充した多様な納付方法の納税者への周知を図る。 - 現年度市税収納率の向上を図る。	- クレジットカードやキャッシュレス納付等の利便性の周知を図る。 - 新たな滞納を防止するため、現年度分の納期内納付への取り組みを推進する。	- 各税目毎の納期を市報掲載する際にキャッシュレス納付が可能な旨を併記し、利便性の周知を図った。 - 累積滞納者を含まない現年度未納者に対し、収納班と滞納整理室合同で催告を行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 國廣 光秋

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

収税課 設定者 課長 松林 武久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
徴収の公平性の確保	- 職員個々のスキルアップ - 円滑な業務遂行のための基盤づくり	- 納税者の現状を適切に把握し、納税意欲向上に向け丁寧に対応するとともに、適切な滞納整理により税負担の公平性を確保する。 - 職員の業務の平準化	- 各種研修の受講等により職員個々のスキルアップを図る。 - 関係機関との連携をより一層強化し、組織的な収納体制の強化を図る。 - 職員の業務分担に偏りが生じないように各班・室の体制構築を図る。	- 収納班と滞納整理室職員にまんべんなく様々な研修を受講させ、個々のスキルアップを図ることができた。 - 県税事務所職員に滞納者宅の搜索等に立ち会っていただき、国税とも意見交換を重ね関係を深化し、連携強化を図ることができた。 - 各班の業務の見直しを随時行いながら、平準化を図ることができた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（デジタル改革担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 デジタル改革担当部長 上田 清次郎

デジタル技術の戦略的な活用を通じて、行政サービスの質と効率性を向上させ、豊かな市民生活と持続可能なまちづくりを目指します。

デジタル推進課 設定者 課長 岡田 淳

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
デジタル化の推進	デジタル化推進計画の見直し	導入サービスの見直しをするとともに、新たなサービスに活用できるデジタル技術を業務担当課と取り組む。	新規導入の窓口遠隔接客サービスの稼働や導入したＰＯＳレジの運用などの見直しと改善。	個別施策の進捗状況に合わせてデジタル化推進計画の見直しを実施。また、令和 6 年 1 0 月から窓口遠隔接客システムの稼働を開始し、ＰＯＳレジは、ヒヤリハット事例等の共有を行った。
ガバメントクラウドによる基幹系システムの安定稼働	・業務担当課との調整 ・機器や帳票などの変更 ・ガバクラ以外のシステムの変更構築、運用	システム環境が大幅に変更されることでの市民サービス低下にならないような対策を展開する。	業務担当者と構築ベンダー、移行前ベンダーとの連携を密にし、データ移行を確実なものとし、安定したシステム運用に努める。	業務担当者と構築ベンダー、移行前ベンダーと何度も打合せを行い、データ移行を実施。移行には大きな問題もなくスムーズに新システムを稼働させた。安定した運用をするため、業務担当者と構築ベンダーと連携を取りながらシステムの修正等を行った。
情報システムの最適化	プラットフォームの変更	・ α から β への変更 ・ 端末環境やネットワーク環境の大幅な変更を実施しており、既存の環境に影響が出ないような方法で取り組む。	T e a m s などの 3 6 5 製品を活用した外部アプリケーションの構築を進めながら、職員への研修を実施。	端末環境に慣れるため、基幹系システム構築業務のコミュニケーションツールとして T e a m s を活用した。また、職員向けの記事を作成し、T e a m s 活用方法の周知を行い新環境の啓発を進めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（デジタル改革担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 デジタル改革担当部長 上田 清次郎

デジタル技術の戦略的な活用を通じて、行政サービスの質と効率性を向上させ、豊かな市民生活と持続可能なまちづくりを目指します。

行政改革室 設定者 次長 望月 孝江

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
行政経営改革プランの推進	行政経営改革プランの行動計画における年度計画を着実に実行する。	令和 6 年度の達成状況の把握、成果の検証において、「順調」とした項目 7 0 % を目指す。	行動計画の取組に係る主担当部署への働きかけ、達成するための支援、進捗管理を行う。	保育分野における業務改善のため、保育士へのアンケートやヒアリングをもとに、民間委託の可能な業務の整理を行い、来年度の実施に向けて担当課と準備を進めるなど、評価向上のための支援を行った。
窓口業務の効率化・サービスの質の向上	- 窓口支援システム導入において、窓口担当課が円滑にシステムを導入できるよう支援する。 - 各課の業務改善の取組を支援する。	- バックヤードの事務処理時間を短縮する。 - 来庁者の庁舎滞在時間を短縮する。	- 窓口最適化検討会議を開催し、各窓口担当課業務の調整及び連携を支援する。 - デジタルツールを用いた業務改善の方法を検討し、各課の業務改善を支援する。	- 窓口支援システムの導入にあたり、窓口最適化検討会議により窓口関係課の連携を深めるとともに、システムに登録する帳票の作成支援等を行った。 - 保育分野の業務改善の取組支援を行った。
事務執行の適正化	財務に関する事務を対象とした地方自治法に基づく内部統制制度の導入に向け、制度や事務を行ううえでのリスクと対応策等について周知を図る。	財務事務を行う上でのリスクと対応策の周知が図られる。	- 財務事務におけるミスを防止するための学習機会を設ける。 - 財務事務を行う上でのリスクと対応策を整理し、周知を図る。	- 財務事務のセルフチェックを目的に全職員に対してe-ラーニング形式の研修を実施した（延べ878人）。 - 事務ミス防止の仕組みづくりや内部統制制度を学習する研修を企画・実施した。 - 危機管理マネジメント研修に参加した管理職に対し、リスクチェックに関する資料を配布した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（基地政策担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 基地政策担当部長 石本 英二

「基地との共存」を基本スタンスとして、安心・安全対策に取り組めます。

基地政策課 設定者 課長 岡田 雅敏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安心・安全対策の推進	安心・安全対策（43項目）の要望のうち、未達成項目の進展を図る。	未達成項目の実現あるいは実現に向けた協議が進展している。	（1）基地外居住者の居所の明確化 （2）日米地位協定の見直し・運用改善 ・損害賠償手続きの迅速化 ・被疑者の起訴前の拘禁移転 （3）住宅防音工事に関する制度の拡充 ・対象区域の拡大 ・対象施設の事務所・店舗等への拡大	（1）実態を把握できるよう山口県基地関係市町連絡協議会として要望を行ったが進展がなかった。 （2）渉外知事会等を通じ、早急な見直しなど、重点的に要望を行った。日米両政府に関わる全国的な課題であるため、粘り強い取組が必要である。 （3）現在行われている第一種区域等（対象区域）の見直しに当たっては、空母艦載機の滞在時や外来機による訓練等を考慮するよう要望した。また、対象施設の事務所・店舗への拡大については、令和6年度、国の予算で必要な検討調査が実施され、一歩前進した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（基地政策担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 基地政策担当部長 石本 英二

「基地との共存」を基本スタンスとして、安心・安全対策に取り組めます。

基地政策課 設定者 課長 岡田 雅敏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
航空機の騒音軽減や事故防止	(1) 岩国基地への申入れ (2) 航空機騒音の測定、集計、分析による実態把握 (3) 岩国日米協議会の「確認事項」の見直しに関する協議の継続	(1) 岩国基地への申入れの減少 ①飛行規則が遵守され、飛行運用において、市民生活への配慮がなされている。 ②航空機事故等が発生していない。 (2) 騒音測定データ及び分析が騒音対策に有効に活用され、市民へ適切に情報提供されている。 (3) 「確認事項」の見直し、日米双方の合意によりまとまる。	(1) 航空機の飛行規則の違反、事故の発生はもちろん、騒音苦情の増加や運用に問題がある場合、岩国基地へ申入れを行う。 (2) 市が設置する騒音測定器による計測、基地情報提供協力員及び基地政策嘱託員からの情報に基づき、騒音に関する的確な情報整理や分析を行うとともに、HP等を通じ、市民への情報提供を適切に行う。 (3) 国や米軍と「確認事項」の見直しについて、継続して協議を行う。	(1) (2) 市が設置する騒音測定器、情報提供協力員及び嘱託員による情報を整理、分析し、HP等により適切に情報提供を行った。また、盆・正月等の飛行自粛要請や時間外運用、騒音苦情件数の増加等の問題がある運用に対する申し入れを行ったが、この件数は前年度と比べ減少し、大きな航空機事故も発生していない。 (3) 当見直し協議自体に進展はなかったが、基地に関する問題が生じた場合には、その都度基地側と解決に向けた協議を行うなど、支障は生じなかった。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（基地政策担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 基地政策担当部長 石本 英二

「基地との共存」を基本スタンスとして、安心・安全対策に取り組めます。

基地政策課 設定者 課長 岡田 雅敏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
米軍構成員等による事件、 事故の防止	(1) 米軍構成員等による 事件・事故防止のための予 防対策の実施 (2) 事件・事故等の発生 した場合の申入れ等の適切 な対応	米軍構成員等による事件・ 事故等が発生していない。	(1) 米軍構成員等による事 件・事故を未然に防止するた めの取組を行う。 ①セーフティブリーフィング の実施及びビデオメッセージの 活用 ②安心安全共同パトロールの 実施 ③その他、他部署が行う安心 安全啓発事業に対するサポート (2) 事件・事故等に対する再 発防止等の申入れ	(1) 米軍構成員等による事 件・事故を未然に防止するた め以下の取組を行った。 ①市長のビデオメッセージを 基地内で活用してもらい、事 件・事故防止の啓発を図った。 ②12月13日に安心安全共 同パトロールを実施した。 ③交通事故防止のため、セー フティドライビングスクール の実施をサポートした。 (2) 事件・事故の発生に対 して、状況に応じて、綱紀の 保持と実効性のある再発防止 策の徹底を要請した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（基地政策担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 基地政策担当部長 石本 英二

「基地との共存」を基本スタンスとして、安心・安全対策に取り組めます。

基地政策課 設定者 課長 岡田 雅敏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
その他、基地に関する諸問題への適切な対応	その他、基地に関する継続案件や年度を通じて生じる諸問題について、個別・具体的に迅速かつ適切な対応を行う。	基地に起因する諸問題への市民の不安に対し、必要な情報提供がなされており、問題がある場合は、国や米軍に対し申入れ等の適切な対応が行われている。	（１）継続案件について、関係機関・部署と連携し、進展を図る。 【継続案件の主なもの】 ①地元の意向、航空機の運用実態等を考慮した第一種区域等の見直しに向けた協議 ②5 h a 返還（昭和町藤生線）協議の進展 ③ごみ露出・燃料施設整備問題への状況把握及び対応 （２）年度を通じて生じる諸問題への迅速かつ適切な対応	（１）以下の対応を行った。 ①現在国において見直し作業中であり、国から説明があった際には、これまでの要望を踏まえ、しっかり確認する。 ②返還だけでなく共同使用も視野に入れ、国に協議の加速化と測量調査の実施を求め、現在、国と米側で調整が進められている。 ③ごみ露出问题については、露出自体の改善はなされているが、今後も注視する。燃料施設整備に関しては、国に情報提供を求めているが、一部入札情報以外進捗が見られない。引き続き状況把握に努め、問題があれば適切に対応する。 （２）市民生活への影響、不安が懸念される運用（機種更新、米軍関係者による事件、外来機の飛来による訓練等）について、案件ごとに国から説明を受け、要請・情報提供を適切に行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動に積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心安全な地域づくりに取り組みます。

地域づくり推進課 設定者 課長 中田 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
誰もが協働参画できる環境づくり	• 活動団体の育成支援	中間支援機能の強化を図り、多様なネットワークを形成し、市民活動の自立性・継続性の向上を目指す。	• 市民活動団体等のつながりや相互活性化のための交流会等の開催 • みんなの夢をはぐくむ交付金の活用推進	• 市民活動団体等の情報交換を図る交流会を3回開催。また、活動状況を周知する市民活動カフェを開催した。 • 市民活動の活性化と市民活動団体の発掘・育成を図るため、27団体に交付金を交付した。
	• 参画しやすい環境整備	デジタル技術を活用しながら情報共有を推進し、多様な世代が市民活動等に参加しやすい環境を目指す。	• 先進的な活動・取組の情報共有を実施 • 市民活動パートナー制度の周知・情報発信の充実によるボランティア活動の推進	• 市民活動に必要な情報発信をホームページをはじめ情報誌「ささえ」などを活用し積極的に行った。 • ボランティアをしてみたい方と探している団体を結びつけ、協働を進める制度で、4人の方が活動した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動に積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心安全な地域づくりに取り組みます。

地域づくり推進課 設定者 課長 中田 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域を支えるひとづくり	• 協働意識の醸成	協働に関する情報を発信するとともに、若者の協働意識の向上を図り、自治会加入率の向上を目指す。	• 地域づくり・まちづくりの研修会や講演会等の実施 • 社会情勢をとらえた自治会パンフレットの更新	• コミュニティ組織と外部人材とが協働して地域づくりを行う「持続可能な地域づくりに向けて」講演会を2回開催。 • 「自治会に加入しましょう」リーフレットを更新。また、宅建協会加入業者へリーフレットを配布した。
	• 担い手の育成・人材活用	各種講座などの実施により担い手の育成に努め、外部人材の活用を図るとともに、事業者や職員の地域貢献活動参画への意識醸成を目指す。	• 職員・事業者等への意識の啓発 • 8 地域自治会連合会による地域課題の検討	• 行政にとっての自治会など地域団体の意義や、地域との関わり方など協働のまちづくりについて、職員向けの研修会を1回開催した。 • 地域課題の情報共有や意見交換等、協働の街づくりを進めるため、市内8地域自治会連合会長懇談会を錦町と玖珂町で2回開催した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動に積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心安全な地域づくりに取り組みます。

地域づくり推進課 設定者 課長 中田 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
開かれた地域経営の仕組みづくり	• 自治力向上の支援	地域団体が自立的、効果的な運営が図れるよう支援することで、地域団体他の安定した運営を目指す。	• 地域づくりに関する情報の集約・発信、庁内における情報共有 • 地域づくりワークショップの開催	• 関係各所へ地域づくりに関する情報の提供・共有を実施した。 • 地域課題の解決や地域の将来ビジョン等について話し合うワークショップを御庄 5 回、川西 2 回、通津 1 回の計 8 回開催した。
	• 地域づくり拠点の充実	地域づくり拠点施設を活用し、地域団体が主体的に自主性のある活動を進めることで、住民の親睦が深まり地域が活性化することを目指す。	• 地域課題解決のための学習活動、実践活動の場に提供 • 公共施設個別施設計画に基づく地域との協議	• 供用会館や集会所を地域イベントや学習活動等を実施する場所として提供した。 • 公共施設アクションプログラムによる集会系施設の今後のあり方について関係連合会・自治会との協議を実施した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動に積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心安全な地域づくりに取り組みます。

地域づくり推進課 設定者 課長 中田 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安心・安全に暮らし続けることができる中山間地域の実現	・移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成	地域団体によるイベント等を支援し、都市部との交流・関係人口の増加を目指す。	・農山漁村体験交流事業の推進 ・体験メニューの充実	交流・関係人口の拡大や中山間地域の活性化への効果が期待できる農山漁村体験交流事業において、自立した取り組みを進めるための仕組みや体制づくりなどの支援を実施した。
	・「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～	集落活動の支援や地域情報の発信などを行い、集落点検等で地域ごとの課題解決を目指す。	・地域おこし協力隊派遣事業の推進 ・集落支援事業の推進	・地域外人材の定住・定着を図り地域力の維持・強化することを目的に、本郷地域に地域おこし協力隊員1名を派遣した。受入れ希望の地域では募集開始した。 ・地域課題の解決に向け、集落対策に取り組む支援員を市内で7名配置。配置希望の地域では募集開始した。
市民に信頼され親しみやすい出張所業務の推進	・迅速・丁寧・親切的な窓口サービスの提供	来庁者への接遇の向上や、円滑な事務処理に向けた業務改善を目指す。	・本庁関係課との連携 ・出張所内及び出張所間での情報や課題の共有	関係部署との連携や出張所間での情報や課題の共有を図ることを目的に、出張所会議を定期的に開催した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動に積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心安全な地域づくりに取り組みます。

くらし安心安全課 設定者 課長 杉本 泰子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
消費者への教育や啓発、生活相談等の取り組みを充実させます。	- 消費者トラブル防止の啓発 - 消費者教育の推進 - 消費生活相談員の資質向上	- 消費者力の向上や消費者被害の防止を図り、市民が豊かな消費生活を送ることができる。 - 消費生活出前講座回数の増加	- 消費者被害防止の広報啓発活動 - 消費生活講座の実施 - 消費生活相談の充実 - 消費者見守りネットワーク協議会の開催及び構成組織との連携	- 消費生活出前講座を年 14 回開催し、消費生活相談受付件数も増加した（750 件超）。 - 見守りネットワーク協議会を開催し、連携強化を図った。 - 今年度は新たに、子供向けに加え、成人向けの消費生活セミナーを開催した。
防犯活動や防犯対策設備の導入を推進するほか、犯罪被害者への支援を行います。	- 街頭防犯カメラの適正な運用 - 防犯灯電気料金の助成 - 防犯灯設置やLED化の支援 - 犯罪被害者支援の充実	防犯設備の整備や運用により、犯罪、事故等の防止や早期解決を図るとともに、犯罪被害者等への相談、支援を行うことにより、誰もが安心して暮らすことができる地域社会を目指す。 ・ 刑法犯認知件数の減少	- 防犯カメラ 177 台の適正運用 - 自治会設置の防犯灯関連費用の助成 - 基地周辺における防犯灯のLED化改修工事 - 犯罪被害者等への相談支援	- 防犯カメラは適正に運用されており、凶悪犯と粗暴犯の認知件数の減少につながった。 - 自治会が設置する防犯灯は、電気料金を市が負担することに加えて設置助成金額の上限を引き上げたことにより新規設置数が増加し、防犯設備の整備が進んだ。 - 犯罪被害者等支援の充実を図るため、職員を対象にした研修会を開催した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動に積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心安全な地域づくりに取り組みます。

くらし安心安全課 設定者 課長 杉本 泰子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
交通安全に向けた意識啓発や交通安全教育を行います。	- 交通安全意識の啓発 - 交通安全教室の推進	交通安全思想の普及徹底を行い、交通事故の防止を図る。 交通事故数の減少	- 関係機関、関係団体、企業と連携して、交通安全指導や啓発活動を実施 - 子供、高齢者、米軍関係者を対象にした交通安全教室を開催	- 子供、高齢者等を対象の交通安全教室を年 200 回超を開催した。回数・参加人数ともに増加傾向である。 - 米軍関係者対象の教室では実技も指導する内容で年 3 回開催した。
市民意見を収集し、市政に反映できる体制を整備するための取り組みを行います。	- 市政相談等各種相談事業 - 自治会等からの陳情、要望対応 - パブリックコメントの実施	市政や地域課題についての相談や要望について、適正に担当課等へ繋ぎ、市民の市政への理解を深めるとともに不安感の解消を図る。またパブリックコメントの実施により、市民の市政への積極的で幅広い参加機会を確保する。	- 電話、来庁、郵便、市長ホットラインにより相談・要望を受け付け、助言や情報提供を行うとともに関係部署と連絡調整を行い対応する。 - 問題解決に向けて、適切な対応を行うために、調整会議を開催	- 電話、来庁、メール、文書相談や要望、苦情等を受け付け、助言や回答、また関係部署と調整をし、対応を行った。 〔陳情要望〕 24 団体 308 件 〔市長ホットライン〕 160 件超 〔市政相談〕 280 件超 - パブリックコメント制度の適切な運用のため関係部署と連絡調整を行った。 6 案件

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動に積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心安全な地域づくりに取り組みます。

市民課 設定者 課長 鳥川 真由美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
デジタルを利用し「書かなくていい窓口・迷わない窓口」の実現を目指し、市民サービスの向上・充実を図るとともに、業務の効率化を図る。	- デジタル技術を利用した窓口サービスの構築 - わかりやすい・利用しやすい窓口の実現 - コンビニ交付等マイナンバーカードの積極利用による利便性の向上	- 手続きに必要な様々な申請書等をシステムを利用することで「書かなくていい窓口」の実現 - 利用者に応じた手続きを案内することで「迷わない窓口」を実現 - マイナンバーカードを利用したオンライン申請及びキャッシュレス化対応及びマイナンバーカードの利活用の促進 - 関係各課と連携したシステムを構築することで庁内の滞在時間の短縮を図る。 - コンビニ交付システム等の利活用により「来なくてもいい窓口」を実現する。 - 執務時間外でも手続きに関する一般的な案内等を実現する。	- 関係各課と共同で窓口支援システムの導入し、手続きに必要な申請書のデジタル化を図る。 - 手続きに応じて、わかりやすく利用しやすい窓口の実現のために、バックヤードも含めた窓口環境の整備を行う。 - 郵送請求業務のマイナンバーカードを利用したオンラインによる申請、キャッシュレスの導入およびマイナンバーカードを活用した手続きの拡充 - 主な手続きを洗い出し、関係各課連携した窓口の案内を図るとともに手続き漏れを防ぐ。 - コンビニ交付の利活用推進のため積極的な広報活動等を行う。 - 市民課の手続きに関連した案内や回答ができるコールセンターの実現	- 関係各課と共同で窓口支援システムを導入。住民異動届出等の際、マイナンバーカードや運転免許証などの券面事項を利用し、窓口の職員がヒアリングを行い、手続きごとに必要な書類を作成することにより「書かない窓口」実現した。 - 関係各課と連携し窓口の案内及び手続き漏れを防ぐため必要な手続き一覧と庁内案内図を渡すことにより「迷わない窓口」を実現した。 - 市民課の手続きに関する問い合わせに対応するためのコールセンター導入により、職員がコア業務に集中する環境作りができた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動に積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心安全な地域づくりに取り組みます。

市民課 設定者 課長 鳥川 真由美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
個人情報に関することは、厳格に対応する。	- 個人情報の適正な管理と取り扱い - 情報システムの標準化・共通化に向けた基幹系システムの正確な切替	- 個人情報の管理を徹底し厳格化することで、市民の安心と信頼を図る。 - 組織として情報共有を徹底する。 - 基幹系システムの正確な切替と安定した利用のための早期準備を行う。	- 証明書等発行する際、複数人で確認する。また、窓口で交付する際は、申請者に証明書の内容を確認のうえ、交付する。 - 個人情報に記載されているものなどを他の職員に引き継ぐ際には、声掛けを必然とする。 - 業務終了時は、複数人で確認しながら施錠のできるロッカーやキャビネット等に収める。 - 各個人の机上の整理を徹底する。 - 個人情報が放置されていると思われるときは、必ず作業中の有無を確認する。 - 組織としてデジタル技術を利用して情報を共有し、情報の共通化を図る。 - 基幹系システムの正確なデータ移行と確認、新たなマニュアル等の整備を行う。	- 証明書を交付する際、発行者、レジ打ちをした者、交付者の３名で申請書と発行した証明書の内容が一致しているか確認し、窓口で申請者にお渡しの際にも証明書等の内容確認をお願いした上で交付した。 - 個人情報に記載された書類について、他の職員へ引き継ぐ際に声掛けをする、机上の整理をする、業務終了後は施錠のできるロッカー等へ収納することを徹底した。 - 基幹系システムへのデータ移行及び確認は適正に行えた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

文化スポーツ課 設定者 課長 杉田 久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
岩国の文化を伝え・創り・活かすことで文化芸術が彩るころ豊かなまちの実現を目指します。	①文化芸術情報の効果的な発信 ②市民参加型事業の充実 ③文化芸術の担い手・後継者等の確保	①文化芸術に関する情報の集約や発信が効果的に行われている状況 ②市民が文化芸術を身近に感じることができる機会が充実している状況 ③中学校部活動の地域移行の取組が、地域の文化芸術の担い手・後継者等の確保に繋がる状況	①紙媒体やＳＮＳ等、複数の広報媒体により、若年層から高齢まで、ターゲット層に応じた効果的な情報発信を行います。 ②市民文化祭や錦帯橋芸術祭等の主要文化イベントにおいて、市民参加型の企画を実施し、同イベントの来場者や主要文化施設の利用者増を図ります。 ③部活動の地域移行に係る山口県人材バンク及びポータルサイト「つなぐＮＡＶＩ」への指導者・文化芸術団体の登録を推進します。	①シティプロモーション課と連携した錦帯橋芸術文化祭に関する新たな動画の作成や、英文チラシやＳＮＳを活用した米軍基地内への広報の充実を図りました。 ②「錦帯橋芸術文化祭」の内容の充実（篆刻行燈、手持ち提灯、浮世絵スタンプ、吹奏楽演奏会、飲食コーナー拡大等）や、市立小学校６年生に本格的なオーケストラ音楽を体験してもらう「豊かな心を育む音楽教室」を開催するなどしました。 ③「つなぐＮＡＶＩ」への地域文化団体の登録推進のほか、岩国市文化協会ホームページ内に、小中学生が参加可能な団体に関する特設ページを開設いただきました。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

文化スポーツ課 設定者 課長 杉田 久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
本市の特色を生かした多文化共生社会の実現を目指します。	①異なる文化を持つ人々との相互理解を深める取組	①国際社会で主体的に行動できる人材の育成に繋がる環境が整っている状況	①青少年の海外派遣、基地内大学への就学を推進します。	①実際にエベレット派遣事業に参加した高校生や基地内大学就学経験者のインタビュー動画を作成し、就学希望者増に繋げることができました。
	②国際理解を深める取組	②市民の国際感覚や異文化交流への理解が深まっている状況	②市民向けの国際理解講座・国際交流事業等を推進します。	②③外国人のための防災教室の開催、山口県と連携したオンライン日本語教室の開始、コミュニティ通訳ボランティア・日本語を教えるボランティア養成等の各種講座を開催しました。
	③外国人住民への生活・コミュニケーション支援等の取組	③外国人住民の地域社会参画に繋がる環境が整っている状況	③外国人向けの日本語及び日本社会に関する学習支援、日本語ボランティアの育成等を行います。	④岩国フレンドシップフリーマーケットの会場内で、日米ともに愛好家の多い「アームレスリング」の交流イベントを、シティプロモーション課と連携して、開催しました。
	④愛宕スポーツコンプレックス等の施設を活用した日米交流の取組	④日米交流・相互理解が進んでいる状況	④直接会話したり、共同で作業したりといった機会の多い日米交流イベントを企画します。	

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

文化スポーツ課 設定者 課長 杉田 久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民の誰もが生涯にわたってスポーツに関わる（する・みる・支える）ことができる環境づくりを目指します。	①市民の誰もが利用しやすいスポーツ施設の維持管理、整備 ②市民が気軽に参加できる教室・イベントの実施や、ハイレベルなプレイを間近に体感・交流することのできる機会の拡大」 ③地域スポーツの指導者・担い手の確保・育成	①②市民がスポーツに関わる機会と関心が増している状況 ③中学校部活動の地域移行の取組が、地域スポーツ・レクリエーション団体の指導者・担い手の確保に繋がる状況	①岩国市公共施設個別施設計画に基づき、スポーツ施設の質と量の最適化に繋がる維持管理、整備を行います。 ②ニュースポーツやレクリエーションを含め、世代間交流が図れるような教室等の開催を通じて、スポーツに関わる人の裾野を広げつつ、トップアスリートによる指導教室やスポーツ合宿誘致等の取組を通じて、市民がハイレベルな競技に触れる機会を確保します。 ③部活動の地域移行に係る山口県人材バンク及びポータルサイト「つなぐNAV I」へのスポーツ・レクリエーション指導者・団体の登録を推進します。	①既存施設の適切な維持管理、修繕、更新のほか、スケートパークや県立武道館といった新たな施設の整備に向けた取組を行いました。 ②関係団体と連携して、市民健康スポーツのつどい、ニュースポーツ出前講座、市民モルック大会、親子体操教室、多世代スポーツ交流大会、トップアスリートを招いたボールゲームフェスタ等、各種大会・イベントを開催しました。 ③「つなぐNAV I」登録推進により、県内市町で最多の地域スポーツ団体登録数となりました。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

文化財課 設定者 課長 若林 久夫

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
文化財の保護	・ シロヘビ保護管理事業 ・ 民俗芸能まつり開催事業 ・ 文化財施設等の維持業務 ・ 旧目加田家住宅整備事業	・ 国指定の天然記念物「岩国のシロヘビ」の保護のため、飼育環境の維持を行う。 ・ 民俗芸能の保存と伝承及び周知を行う場を提供する。 ・ 市内文化財の維持を図る為の環境を整える。	・ シロヘビ飼育場の維持 ・ 民俗芸能まつりの実施 ・ 市内文化財保護の環境についての維持及び改善	・ 民俗芸能まつりを 8 月 25 日に岩国市民文化会館で実施した。 (12 団体参加) ・ 旧目加田家住宅の防災設備整備事業を進めた。
文化財に関する各種の情報発信の励行	・ 岩国シロヘビの館運営 ・ 文化財 H P における指定文化財の掲載・説明	・ 国指定の天然記念物「岩国のシロヘビ」を守り伝える意識を子供たちに伝える。 ・ 市内文化財を多くの人に知ってもらう。	・ シロヘビこども飼育員行事の実施 ・ 小学校でのシロヘビ学習会の開催 ・ 文化財 H P の随時更新	・ 「シロヘビこども飼育員」、「夏休みシロヘビ親子教室」等の行事を実施した。 ・ 市内 4 小学校でシロヘビの学習会を実施した。
価値付けが出来ていない文化財や歴史的資料等の調査・研究	・ 文化財保護業務 ・ 岩国城跡調査事業	・ 文化財の調査や研究を行い、価値付けするための取りまとめを行う。 ・ 価値のある文化財のほりおこしのための調査・研究等を行う。	・ 文化財審議会の開催 ・ 埋蔵文化財の確認調査 ・ 未指定文化財の調査 ・ 岩国城跡総合調査の実施	・ 岩国城跡の文化財としての価値を明らかにするための調査を進めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

文化財課岩国徴古館 設定者 館長 若林 久夫

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
企画展等の事業実施による博物館の利用率の促進	- 教育普及事業の実施による利用促進 - 調査研究と成果の活用による利用促進	- 多様な展示を実施することで、より幅広い世代の入館を図る。 - 各種講座の開催により、郷土の歴史への関心を高める。 - 研究成果を発信し、研究を深める。	- 企画展の実施（年 3 回）※今秋から博物館整備に伴う休館期間となるため。 - 常設展示の活用（年 2 回以上の展示替え） - 郷土史研究会の開催（月 1 回） - 古文書講座の開催（月 2 回） - 書籍等の発行（年 1 種以上）	- 企画展を年間 5 回実施した。 - 郷土史研究会（12 回、470 人参加）、古文書講座（基礎・初級各 12 回、583 人参加）を実施した。 『岩国徴古館調査報告書第 5 号』を刊行した。
博学連携の強化	博学連携事業	学校と博物館が相互理解・連携し、博物館の利用によって子供たちの地域への関心や郷土を愛する心を育むとともに、博物館等の施設や所蔵資料の周知・利用によって博物館の活性化を図る。	出前授業、体験講座等の実施	学芸員による出前授業等を 29 件実施した。
博物館整備事業の実施	岩国市博物館基本計画に基づき博物館の整備の実施	岩国市博物館整備実施設計に基づき、新館の新築工事、展示制作に着手する。	- 岩国市博物館整備に係る準備工事 - 新築工事・展示制作の契約及び着手 - 事業に係る各種調整	付属施設等撤去工事（インフラ工事を含む）を実施した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

錦帯橋課 設定者 課長 棚田 和宏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
錦帯橋を文化財として保存管理を行う。	錦帯橋保存管理事業	錦帯橋を定期的に点検し、適切な対応の実施により、安全な状態を維持する。	- 毎日及び毎月の点検を行う。 5年に1度の健全度調査・保全工事を実施する。 - 点検で発見した修繕等が必要な箇所について、速やかに対応する。	- 毎日及び毎月の点検を実施した。 5年に1度の健全度調査について、9月の載荷・振動調査、12月の老朽調査とともに3月までに保全工事を実施した。 - 点検において発見した修繕等が必要な個所は速やかに修繕等を行った。
錦帯橋と岩国城下町及び周辺の山々を文化財として保存活用を行う。	文化的景観保存活用事業	重要文化的景観として選定された区域（城山、岩国山、錦川、横山地区、岩国地区）について整備計画に基づき保存活用を行う。	- 整備計画に基づき、生活・生業支援制度を開始する。 - 整備計画に基づき、歴史的建造物の活用スキーム構築に取り組む。	- 整備計画に基づき、生活・生業支援制度を4月から開始した。 5月に締結した観光まちづくり協定に基づき、歴史的建造物の活用スキーム構築に取り組んだ。
錦帯橋の世界遺産登録への取組を推進する。	錦帯橋世界遺産推進事業	「世界遺産暫定一覧表記載資産候補提案書 錦帯橋」を更新するための調査研究を進め、取組について啓発活動を行う。	- 推薦書案本文の作成に取り組む。 - 錦帯橋の価値や真実性について調査研究のほか、各種委員会の開催、普及啓発イベントを開催する。	- 推薦書案本文の作成に取り組む、8月と2月に有識者会議を開催した。 - 錦帯橋世界遺産セミナーの開催や、国際シンポジウムへのポスター・リーフレットの設置等、イベント開催のほか、各種普及啓発に取り組んだ。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

環境部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 環境部長 穴水辰雄

脱炭素社会・循環型社会の構築に向けた取り組みを推進します。

環境政策課 設定者 課長 藤井 哲夫

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
脱炭素社会の構築に向けた取り組みを推進するとともに、快適に暮らせる地域環境の構築にも取り組む	- 脱炭素化を図るための啓発活動の推進 - 脱炭素社会の構築に向けた施設の整備	- 啓発活動を実施し、市民の環境意識の向上を図る。 - 脱炭素社会実現のために必要な市の施設整備を推進する。	- 市民団体と協働した環境イベントや出前講座の開催 - E V 充電施設などの整備	- 市民団体と協働で環境イベント 4 回、出前講座を 7 回開催した。 - 民間事業者と E V 充電施設整備に関する協定を締結し、公共施設 5 か所に施設を整備した。
	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術に対する ・既存助成制度の見直し ・新たな助成制度の設置	- 飼い主のいない猫によるふん尿被害等が減少する。 - 市民が利用しやすい助成制度となる。	- 既存助成制度の改定 - T N R 活動を行う団体への助成制度の新設 - 助成金額の増額	- 既存の助成制度の改定と T N R 活動を行う団体への助成制度を新設するとともに、1 頭当たりの助成金額を倍額とした。 - 飼い主のいない猫によるふん尿被害等に関する相談が、4 割程度減少した。 - 既存制度の利用者が前年度の約 3 倍の 1 2 0 件、T N R 活動団体の利用も 3 4 6 件あった。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

環境部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 環境部長 穴水辰雄

脱炭素社会・循環型社会の構築に向けた取り組みを推進します。

環境事業課 設定者 課長 村重 典則

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
環境教育の充実	出前講座（各小中学校・自治会等）	ごみの発生・排出削減、リサイクルを進めるため、市民・事業者にごみの減量や分別の意義などについて認知度の向上を図る。	出前講座等を通じて、学校や自治会に対してのPRを実施する。	令和 6 年度実績 出前講座 13 件 受講者 209 名 ※ごみの減量とリサイクルの推進への取組、環境美化への意識改革、危険物混入防止対策等受講者に解りやすく説明することで理解が得られた。
生ごみ削減のための 3 キリ運動推進	生ごみ処理機器購入補助金交付制度	生ごみ処理機器の補助を通して、生ごみの発生抑制（食材の使い切り、料理の食べ残り）と水キリの啓発を行う。	- ホームページ（通年） - 広報いわくに（年 1 回） - 自治会への班回覧（通年） - 環境イベント（6 月頃） - ごみ収集カレンダー内に掲載	生ごみ処理機器購入補助金については、電気式が 125 基で一般式が 84 基の計 191 基に補助金を交付した。補助金限度額増額と補助金申請の簡素化に伴い、電気式は当初 80 基の見込みを大きく上回っている。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

環境部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 環境部長 穴水辰雄

脱炭素社会・循環型社会の構築に向けた取り組みを推進します。

環境施設課 設定者 課長 柳原 正義

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
「岩国市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、安定したごみ処理及びごみの有効利用を促進し、環境保全と経済性を両立した処理施設の管理運営を行う。	令和 4 年度に施行された「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」への対応	法対応への今後のスケジュール案の策定を行う。	詳細調査を実施し、リサイクル施設の建て替えを視野に入れた、改修等の基本計画の策定を行う。	「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に対応した処理を行うために、マテリアルリサイクル施設整備基本計画を策定した。
	効率的な資源化を安定継続させ、最終処分量の減量化を図る。	排出されるごみの有効利用を検討することで、リサイクルを推進し、最終処分量を削減する。	ごみの資源化等実施する事業者などの調査・検討を行う。	ごみの再資源化事業者について調査・検討を行った。市民の意識向上などにより、最終処分場の使用期限は当初より延長できる見込み。
	ごみの有効利用及び安定処理の促進を図るため、市民への啓発を行う。	市民への啓発により、ごみの減量化、リサイクル意識の向上を図る。	清掃施設、リサイクル施設の見学を実施することにより、ごみの減量化、リサイクル意識の理解と向上を図る。	令和 6 年度は約 1, 5 0 0 名が施設見学を行った。ごみの処理状況などを直接見たり聞いたりすることができ、ごみの減量化、リサイクル意識の向上につながるとの意見をいただいた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳をもって、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう取り組みます。

福祉政策課 設定者 課長 山脇 誠三郎

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域福祉計画に掲げた基本理念に基づき、各種施策、取組の推進を図る。	住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる社会の実現に向けて、地域での助け合いや見守り体制等の推進	市民の最も身近な相談相手である民生委員・児童委員による各地域での見守り・相談体制等を支援、促進する。	民生委員・児童委員の資質の向上、人材育成を目的とした研修会参加や先進地視察などの活動に対する支援を行う。	各地区民児協から提出された事業報告書により資質向上のための視察研修等に積極的に取組まれていることが確認でき（たことから）、これらの活動に対する補助金の支出を行った。
成年後見制度利用促進基本計画に基づき、各種施策の推進を図る。	成年後見制度の利用促進を目的とした関係団体との連携体制の強化	中核機関と司法関係機関などで構成される協議会の整備に向けた事前協議を行う。	成年後見制度利用促進協議会の整備に向けての準備を進める。	利用促進協議会の前段階となる関係者会議を複数回実施し、協議会に対するイメージが共有でき、関係機関との連携構築を進めることができた。
黒磯地区に建設中である複合施設「いこいと学びの交流テラス」の円滑な運営	複合施設の管理運営等に必要調整	令和 8 年度の施設供用開始に向けて、管理運営体制に関する必要調整を関係機関とともに進行。	- 屋外を含めた施設の運営について個別の調整・協議を行う - 維持管理経費について補助事業者との協議を通して内容の精査を行う。	令和 8 年度の施設供用開始に向けて管理運営に関する調整を段階的に進めることができた。7 年度も継続して必要な準備・調整を行う。
社会福祉法人及び介護サービス事業者が適正に事業運営できるよう、指導及び監査を行う。	- 申請受付業務、運営に関する指導 - 社会福祉法人、介護サービス事業者に対する指導監査	組織の改編に伴い、指導及び監査業務を円滑に実施するための体制を確立する。	今年度実施を予定している運営指導を計画的に行う。	介護サービス事業所の運営指導は年度当初の目標を上回ることができた。社会福祉法人の監査については計画的に行うことができた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳をもって、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう取り組みます。

生活支援課 設定者 課長 中原 剛

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
生活に困窮している市民や生活に不安を抱えている市民が、安心して生活できるよう支援する。	生活困窮者自立支援制度や生活保護制度等の適切な運用	- 生活保護に至る前の段階での自立支援を図るとともに、要保護者や被保護者に対して最低限度の生活を保障した上で自立助長を支援する。 - エネルギー・食料品等の物価高騰の負担感の大きい低所得世帯への負担軽減。	- 生活困窮者からの仕事や家計などの相談に対しては、就労支援や家計管理支援などを行う。 - 被保護者に対しては、個々の能力や就労阻害要因等を勘案し、支援プログラムに基づく就労支援を行うなど、自立に向けた支援を行う。 - 住民税非課税世帯等の低所得世帯に対し、「物価高騰対応重点支援給付金」の支給を行う。	- 当年度の自立相談支援事業の相談案件数は、令和 7 年 2 月末実績で 3 1 9 件。うち 3 7 件については関連機関による合議体形式で毎月検討を行った。対象者の抱える課題や目標、各機関の役割を明確化し、支援の経過と成果の評価を行った結果、3 7 件において就労への結実などにより、設定した支援の目標を達成した。 - 当年度の生活保護受給者就労支援事業の実施状況は、令和 7 年 2 月末で支援対象者が延べ 9 7 名あり、うち 2 7 名が再就職を果たした。 - 専従の就労支援員を中心として、世帯を担当する職員（ケースワーカー）らが対象者の選定及び集中支援を行い支援対象者の稼働能力の活用を図った。当事業に基づく働きかけの結果、1 4 件が就労開始により基準の最低限度の生活費を超える収入を得て生活保護廃止となった。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳をもって、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう取り組みます。

生活支援課 設定者 課長 中原 剛

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
//	//	//	//	【新たに住民税均等割非課税となる世帯への給付】 令和 6 年 7 月 5 日に通知書を発送。 令和 6 年 8 月 2 日から令和 6 年 1 0 月 2 4 日にかけて、延べ 1, 5 3 2 件に対して給付金の支給を行った。 【新たに住民税均等割のみ課税となる世帯への給付】 令和 6 年 7 月 5 日に通知書を発送。 令和 6 年 8 月 2 日から令和 6 年 1 0 月 1 8 日にかけて、延べ 7 9 1 件に対して給付金の支給を行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳をもって、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう取り組みます。

生活支援課 設定者 課長 中原 剛

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
//	//	//	//	- また【新たに住民税均等割非課税となる世帯への給付】及び【新たに住民税均等割のみ課税となる世帯への給付】対象世帯の児童に対して、186件334人分の加算給付を行った。 【定額減税しきれないと見込まれる所得水準の方への給付】 令和6年7月22日に通知書を発送。 令和6年8月30日から令和6年12月20日にかけて、延べ21,151件に対して給付金の支給を行った。 【低所得世帯向け給付金】 令和7年3月7日に通知書を発送し給付事業を実施中。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳をもって、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう取り組みます。

高齢者支援課 設定者 課長 山本 隆

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
高齢者の社会参加・生きが いづくりの促進	高齢者生き行きサポート 事業	移動手段が少ない高齢者に 対し外出する機会を増やす。	移動手段が少ない高齢者に利用 券を交付し、高齢者の外出を支 援する。	- タクシー利用券を、新規申 請者1, 271人、更新対 象者7, 985人、合計 9, 256人に交付した。 - 利用者、事業者へのアン ケートや関係者との意見交 換会を令和6年度に行い、 令和7年度から1乗車あた りの利用制限枚数を3枚か ら6枚へと増加することを 決定した。
	高齢者補聴器購入費助成 事業	聴力機能の低下した軽度・ 中等度難聴の高齢者が補聴 器を装用することにより、 コミュニケーション能力の 向上、認知症の予防や閉じ こもりの防止を図り、ひい ては社会参加を支援する。	軽度・中等度難聴の高齢者に対 し補聴器の購入助成を行う。	令和6年7月1日から事業実 施し、市報、岩国市公式LINE、 岩国市民メール、ニュースア プリで周知を行った。 令和6年度の新規申請者 192人

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳をもって、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう取り組みます。

高齢者支援課 設定者 課長 山本 隆

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
高齢者の社会参加・生きがいづくりの促進	- 介護予防・日常生活支援総合事業 - 包括的支援事業 - 生活支援体制整備事業	総合事業を推進し、通いの場や高齢者生きがいボランティアの参加者など、地域で活躍する高齢者を増やすことを目指す。	①住民主体の「通いの場」の立ち上げを支援し、地域の人の参加が促進されるよう支援する。 ②地域住民のニーズに応じ、高齢者のボランティア活動への取り組みを促進する。	①14箇所で開催し、教室終了後「通いの場」として活動している。「通いの場」の増加に伴い、参加者が増えた。 ②地域の高齢者のニーズ（ゴミ出し、買い物代行など）を支援する高齢者ボランティアグループが118グループ活動しており、17グループ増えた。
高齢者が安心して生活できる環境づくりの推進	介護従事者の人材確保の推進	多様な人材層の参入に向けた支援や介護職の理解を深めるため周知を行い、介護保険サービス提供体制の維持を図る。	①介護福祉士、介護支援専門員への給付金支給事業を拡充する。 ②初めて介護職に就職した人への新規給付金支給事業を実施する。 ③訪問生活支援員養成研修を実施する。	①介護福祉士就職支援給付金支給事業については39件、介護支援専門員就労促進・継続支援給付金支給事業については、就労促進では7件、継続支援では39件の実績があった。 ②介護職就職支援給付金支給事業について15件の実績があった。 ③訪問生活支援員確保のため養成研修を実施し、7人が修了した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳をもって、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう取り組みます。

高齢者支援課 設定者 課長 山本 隆

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
高齢者が安心して生活できる環境づくりの推進	地域包括ケアシステムの推進	地域に関わる関係機関や庁内関係課で集まり協議を行うことで、地域の状況把握や課題を共有し、包括的な体制で高齢者福祉施策に取り組む。	①地域包括ケア推進協議会を実施し、地域の取り組みや今後の方向性を確認する。 ②各分野の専門部会を開催し、分野ごとの推進状況や課題を共有する。 ③地域包括ケア推進大会を実施し、高齢者福祉について目指す方向性を広く市民に伝える。	①関係団体を委員とした地域包括ケア推進協議会を開催し、昨年度の報告から課題を共有し、今年度の推進の方向性を確認した。 ②医療、介護、介護予防、生活支援、住まい、認知症対策の各部会を開催し、地域の状況や課題を共有した。 ③令和 7 年 2 月に岩国市地域包括ケア推進大会・岩国市認知症講演会を開催し、約 5 0 0 人の来場者に介護予防や認知症対策等の啓発を行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳をもって、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう取り組みます。

高齢者支援課 設定者 課長 山本 隆

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
高齢者が安心して生活できる環境づくりの推進	緊急通報システム整備事業	住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる体制を整備する。	利用者を増やし、住み慣れた地域での生活を支援する。	- システムの新規設置台数は令和 5 年度は 1 1 0 台、令和 6 年度は 1 4 3 台であるが、撤去者・休止中の人を含めた利用者全体でみると、令和 5 年度末時点で 7 4 3 台、令和 6 年度は 8 1 5 台。 9 月 9 日（救急の日）に岩国市公式LINE、岩国市民メール、ニュースアプリで事業について掲載したほか、1 1 月 1 日号市報での掲載を行った。 - 市政だよりでの放送（1 2 月 1 4 日～1 2 月 2 0 日） - 緊急通報装置について興味がある高齢者団体に向けて、事業説明を行った。（いきいきサロン、通いの場） - 岩国市地域包括ケア推進協議会展示ブースでの事業紹介を行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳をもって、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう取り組みます。

高齢者支援課 設定者 課長 山本 隆

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
高齢者が安心して生活できる環境づくりの推進	介護給付適正化事業	利用者に必要な介護サービスを提供するとともに、不適正な給付を是正する。	①要介護認定申請に対し、認定調査・認定審査会の開催等適切な介護認定手続を実施する。 ②居宅介護支援事業所等、外部の事業所に委託した認定調査票の職員によるチェックを行う。 ③適切なケアマネジメントにより介護サービスが提供されるよう、ケアプランの点検を行う。 ④縦覧点検及び医療情報との突合を行い、誤りがあれば事業所に是正を依頼する。	①令和6年度は12月末現在で4,399件の要介護認定申請を受け、適切に介護認定手続を実施した。 ②外部の居宅介護支援事業者等に委託した認定調査票は職員が全件をチェックした。 ③ケアプランの質の向上や適切なケアマネジメントに資するため、73件のケアプラン点検を行った。 ④山口県国民健康保険団体連合会から提供されるデータを活用して月ごとに請求内容の確認を行い、適切な請求となるよう審査を行った。
	・認知症総合支援事業	認知症に対する理解を促進することで、認知症の人やその家族の出かけられる場の拡充や、地域の見守り支えあいを促進することで安心して暮らせるような地域づくりを目指す。	①認知症サポーターにステップアップ講座を開催し、活動人数を増やしチームオレンジの活動を広げる。 ②認知症カフェや地域の集いの場の活動を支援し、拡充する。	①東地区でステップアップ講座を開催し、チームオレンジの活動に向けメンバーが協議している。受講者の累計は、4地区、86人となった。 ②認知症カフェ4箇所に対し、運営費の補助や認知症地域支援推進員による訪問支援をした。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳をもって、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう取り組みます。

障害者支援課 設定者 課長 津嶋 貴宏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
障害者が地域で自立した生活を送れるよう、障害福祉サービスの充実、人材育成を図る。	①相談支援体制の強化 ②障害児への療育と保護者への支援体制の充実 ③障害者の雇用促進と就労支援	①日常生活で抱える問題を身近で相談でき、適切な助言を受けられる体制の確立 ②障害のある子や発達に課題のある子、またその保護者が地域で困っていることに応えられる支援 ③障害者の法定雇用率の引き上げに伴う障害者雇用に関する啓発や情報提供を行い雇用の促進を図る。	①相談支援事業の利用促進を図るため、さらなる周知、ニーズに応じたサービスの利用計画の作成 ふれあいeタウンいわくにでの情報発信 ②ペアレントメンターやピア・サポート活動を通じ発達障害児とその家族への支援 保育所等訪問サービスの充実や重症心身障害児、医療的ケア児に対応する施設の確保 ③地域の民間企業に対する障害者雇用につながる研修会や講演会の開催 障害者就労施設等へ通所する者への交通費の助成	①ふれあいeタウンいわくに内で障害福祉サービスの情報発信、イベント情報、市内福祉事業所マップの更新を行うなど、相談支援事業所の役割や利用促進の周知などを行った。 ②ペアレントメンターとの茶話会6回、勉強会6回、保護者向けのペアレントプログラム研修を実施した。保育所等訪問支援については、月平均56人の利用があり前年比4名の増加となった。医療的ケア児等コーディネーターを市内の相談事業所すべてに配置を完了し、また、重症心身障害児及び医療的ケア児の受け入れ可能な施設を2か所確保できた。 ③障害者雇用に積極的な企業担当者を招き講演会を8月に実施。また就労関係機関によるスキルアップ研修、先進地視察研修を実施した。 就労施設への通園（交通費）助成を94人に実施した。前年比6名増。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳をもって、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう取り組みます。

障害者支援課 設定者 課長 津嶋 貴宏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
障害及び障害者への正しい理解を啓発し、安心して暮らせる地域共生社会の実現に取り組む。	①障害者への理解と差別解消の促進 ②社会活動への参加と共生の促進 ③地域移行の推進と障害者の居住の安定確保	①障害者の社会参加を進める中であらゆる場面での差別が解消されるよう啓発、広報活動を行い障害者への正しい理解を広めていく。 ②障害者等、その家族又は地域住民による自発的な取組の支援。スポーツや文化・芸術活動などの地域活動に気軽に参加しやすい環境の整備。 ③障害者の重度化・高齢化や親亡き後を見据え、緊急時の受入れや対応、一人暮らし体験の機会や場所の提供など地域生活支援拠点等の整備と機能の充実を図る。	①障害者週間に合わせ、理解促進講演会や作品展の開催 障害者差別解消法の改正に伴う啓発用パンフレットの作成 ②自発的な活動を実施する団体への支援事業の継続実施。山口県キラリンピックの参加を支援するなどスポーツ・レクリエーション活動への参加促進。 ③地域移行支援や地域定着支援のサービス利用の促進を図るほか、グループホームの拡充。障害者等の民間住宅への入居を支援する法人の情報や、住まいに関する事業や制度の周知。	①12月の障害者週間に合わせて講演会、作品展を開催した。 講演会には184名、作品展には、362名が来場。 障害者差別解消を啓発するためのパンフレットを3種、それぞれ1,000部作成し、理解促進に努めた。 ②自発的活動を実施する団体への支援として2団体に助成を行った。キラリンピックは雨天中止となったが選考会は実施され、参加に伴う支援を行った。 ③地域生活への移行、定着に向けた地域生活支援拠点施設の利用は3名、延べ55日の利用があった。グループホームの拡充に向けた相談等もあり、今後も継続して協議を行っていく。 住まい部会にも参加し、障害者等の民間住宅への入居に関する支援や情報を共有した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部（こども家庭担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 こども家庭担当部長 宮井 まゆみ

こどもが自分らしく幸せな状態で生活を送ることができるよう、家庭や地域社会の環境を整えます。

こども家庭課 設定者 課長 多谷本 直美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安心して子供を産み育てることができ、子供が健やかに成長、発達できるための取り組みを行う。	- 妊娠・出産・育児に関する正しい知識の普及啓発 - 子育てに関わる関係機関や支援者との情報共有、連携した支援 - 手当、給付金の適正な管理運営	出産後 3 か月頃の満足度アンケート（3 か月時健診アンケート）で「この地域で今後も子育てをしていきたいですか」の問いに「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した保護者の割合が高くなる。	①妊産婦及び子育て家庭に対して、教室や健診などの場、「母子モ♡いわくに」などによる情報発信により正しい知識の普及啓発 ②保育園・幼稚園等施設、地域子育て支援センター、小児科等医療機関等、子育てに関わる関係機関との連携の維持、強化 ③子どもの生活実態調査の実施、第 3 期岩国市子ども・子育て支援事業計画を策定 ④各種手当の制度改正、新たな給付金の適切な実施	①出産後 3 か月頃の満足度で「この地域で今後も子育てをしていきたいですか」の問いに「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した保護者の割合は令和 6 年 1 2 月末で 9 6. 0 % と高い割合を維持している。 また、幼児健診を D X 化し保護者の利便性を高めた。 ②「母子モ♡いわくに」を活用し、情報発信、知識の普及啓発に努めた。 ③子どもの生活実態調査と高校生に生活に関する調査を実施し「岩国市こども計画」を策定した。 ④児童手当等の制度改正、新制度のこどもの未来応援給付金を適切に実施した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部（こども家庭担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 こども家庭担当部長 宮井 まゆみ

こどもが自分らしく幸せな状態で生活を送ることができるよう、家庭や地域社会の環境を整えます。

こども家庭課 設定者 課長 多谷本 直美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
子供や子育て家庭に対する 相談支援の充実を図る。	- 支援が必要な妊産婦、 子育て家庭への相談支 援体制の強化 - ヤングケアラーへの支 援強化	悩みや困難を抱える妊産婦、 子供や子育て家庭に、切れ 目なく漏れなく相談支援を 実施する。	①関係機関と連携を密にし、状 況の把握や共有を図り、支援方 針（サポートプラン）を作成し 効果的な支援につなげる。 ②妊娠期から子育てまで一貫し て相談に応じ必要な支援につな ぐ。 ③ヤングケアラーの支援強化の ための関係機関との連携を図り、 相互の連絡窓口を明確にすると ともに、子供の立場に立った調 整・支援を行う。	①要保護児童対策地域協議会 において、関係機関と連携及 び情報収集・共有するととも に、サポートプランに着手し、 個別具体的な支援につなげた。 ②思春期の健康づくりと併せ て、伴走型相談支援事業によ り妊娠期から子育て期まで、 切れ目のない支援を実施した。 ③ヤングケアラーに関する周 知や相談窓口について、小・ 中・高校生へチラシの配布や ホームページを更新し周知し た。また、民生委員児童委員 協議会等において研修を実施 し、理解・啓発を図った。
地域における体制づくりの 整備	- 既存の地域資源の把握 - 関係機関との連携の強 化	地域における子育て支援の 資源を把握し、情報提供体 制を確立する。	①既存の地域資源の把握を行う とともに、地域における支援者 や関係者と連携を図る。 ②困難を抱える家庭を地域資源 を利用した支援につなげる。	①こどもの居場所となる場や 活動、施設、空間等の情報収 集を行い、関係機関と連携を 図った。 ②情報収集した居場所を、中 学校区別と、ライフステージ 別に取りまとめ、支援を必要 とする家庭へ、わかりやすく 情報提供できるよう努めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部（こども家庭担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 こども家庭担当部長 宮井 まゆみ

こどもが自分らしく幸せな状態で生活を送ることができるよう、家庭や地域社会の環境を整えます。

こども家庭課 設定者 課長 多谷本 直美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
福祉医療費助成の適正化及びこども医療費の継続助成を図る。	福祉医療費助成及びこども医療費助成の適正な管理運営	- 福祉医療費の誤請求の防止を図る。 - こども医療費助成の継続に努める。	①国保連合会からのデータを活用した縦覧点検及び医療費請求情報との統合による点検	①レセプト審査業務を行う職員を配置し、誤請求を防止した。 「書かない窓口システム」の対象事業とし、市民の利便性を高めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部（こども家庭担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 こども家庭担当部長 宮井 まゆみ

こどもが自分らしく幸せな状態で生活を送ることができるよう、家庭や地域社会の環境を整えます。

保育幼稚園課 設定者 課長 石井 寿浩

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
多様化する保育ニーズに応える保育環境の整備	- 老朽化した公立保育園の再整備 - 保育需要に応える施設改善	- 老朽化した施設を建替える事により保育環境が向上する。 2人目以降の0－2歳児の保育料無償化に伴い高まる保育需要に応える。	- ひがし保育園、えきまえ保育園の建替えに関する協議や基本構想に向けた準備 - 保育ニーズや危険解消に向けた施設改修について補助制度等を検討	- 保育園の建替えは用地交渉を実施し現在も継続中。 2人目以降の0－2歳児の保育料無償化に伴う受入れを実施した。また危険な箇所がある保育施設は補修を実施した。
安定した保育・教育の提供を行うための体制整備	- 保育園等の受入れ態勢の整備 - 保護者のニーズに沿った保育サービスの充実	- 保育士を確保する事により、保育料無償化の効果が上がり子育て世代の負担が軽減する。 - 保育所等のDX化を推進する事により保護者の利便性が向上する。	- 保育士確保の施策の構築 - 保育システムの検討、導入の道筋をつけ、保護者の手続関係の簡略化、運営側の負担を軽減する。 - 保育所等においては更に子ども中心の質の高い保育の提供	- 新規保育士確保支援給付金、子育てサポーター・スポット支援員事業を創設した。 - 保育園等にICT支援システムをR7から導入予定。 - 保育士の保育外業務の見直しを実施し、保育に専念できる環境を整えた。これにより保育の質の向上が期待できる。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部（こども家庭担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 こども家庭担当部長 宮井 まゆみ

こどもが自分らしく幸せな状態で生活を送ることができるよう、家庭や地域社会の環境を整えます。

保育幼稚園課 設定者 課長 石井 寿浩

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
放課後児童教室の待機児童解消	待機の発生している学校について教室や支援員を確保する。	- 保育場所を確保する事で、放課後、保護者のいない時間帯をこどもが安心して過ごせるようになる。 - 支援員の安定的な確保、安心安全な保育環境と健全な遊びの提供を行う事により保護者も安心してこどもを預けることができる。	- 待機児童の解消に向け、待機が長期発生している教室について学校の改修も含めての協力を依頼し、可能な限り学校内保育を目指す。 - 既存施設の活用が見込めない場合は新教室建設、店舗等の賃貸等も視野に入れ場所の確保を計画的に行う。 - 支援員は通常の募集に加え、長期休みの学生や臨採教員などにも積極的にアプローチする。	- 小瀬教室を学校内で再開した。加えて東教室では近隣の幼稚園を活用。愛宕教室は不動産を賃借し改装して新規教室を開いた。これらにより同校の待機児童が解消された。また放課後児童教室全体でも待機児童が36人に減少した。 - 支援員には県の実施する「子育て支援員研修」を積極的に受講してもらい資格取得者を増やし、支援員不足を解消した。
児童の保育環境の充実と安定した教室運営	民間活力の導入を推進し、支援員の安定確保と保育内容に工夫を加え、こどもの健全な育成を図る。	D X の活用、支援員への充実した研修、豊富な保育コンテンツの活用、弾力的な支援員の配置により、長期休みや出席数に応じた、より適切な充実した保育サービスが提供できる。	東、麻里布、川下、愛宕の民間委託を推進する。 - 既に民間委託を実施している学校の状況確認と次回に向けた検証。	- R7に東、川下、愛宕、麻里布の民間委託先を選定しR8から民間委託予定。 - 先行して導入している学校へ毎月、巡回点検した。いずれも保育内容は充実しており民間委託を今後も進める方向とした。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

健康医療部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 健康医療部長 神足 欣男

市民の命と健康を守り、暮らしを支え、生きがいのある生活を送れるよう支援するとともに、すべての市民が適切な医療を受けられる環境整備に取り組みます。

健康推進課 設定者 課長 岡崎 由起

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民一人一人が生活習慣病予防や心身の健康づくりに取り組むことができるような環境づくりを推進する。	健康づくり計画の推進に向け、市民一人一人が主体的に健康づくりに取り組めるような環境づくりを推進する。	健康づくりを推進する団体や関係機関と連携した健康づくりの推進を図る。 若い世代から健康への意識を高めるよう効果的な啓発を行う。	地域部会や行政部会、地区組織（食推・母推・協賛企業等）と連携・協働しながら、推進する。 若い世代から健康への意識を高めるため、SNSなどの媒体の活用や職域等との連携を図る。	8つの地域部会や食推、協賛企業などと連携、協働しながら推進した。 ・健康だより“お元気ですか”で全世代への健康づくりの啓発 ・健康機器を活用した生活習慣病予防、健康づくりの啓発
	がんの早期発見、早期治療や疾病予防、健康づくりのための健（検）診の受診及び受診後の生活改善の重要性を啓発する。	特定健康診査（R4 32.7%）及びがん検診（R4 10.8%）の受診率、特定保健指導の実施率（R4 20.8%）を前年度より上げる。	健（検）診の啓発方法を工夫し受診率向上を図ると共に、特定保健指導の対象者が利用しやすい環境づくりを行うことで、生活習慣病予防の効果を高める。	特定健康診査（国保いきいき健診）の受診率34.7%（R5）、特定保健指導の実施率26.1%（R5）となり、いずれも前年度を上回った。 商工会議所などを通じて、就労世代に対する健（検）診の受診勧奨を行った。
感染症予防のための普及啓発や予防接種を行い、疾病予防や感染症の拡大防止を図る。	定期予防接種及び市が助成する任意予防接種を円滑に実施する。 感染症予防に関する市民への情報発信を行う。	新型コロナワクチンの定期接種等が円滑に実施されるよう体制整備を図る。 感染症予防の正しい知識を市民へ情報発信する。	医師会など関係機関と連携しながら接種体制を整備する。 感染症予防について、ホームページなどを通じて適宜市民への情報発信を行う。	令和6年度から定期接種化された新型コロナワクチン接種について、10月1日からの開始に向けて体制整備を図った。また、带状疱疹ワクチン接種について、定期接種化の準備を進めると共に、市の独自助成について施策化した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

健康医療部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 健康医療部長 神足 欣男

市民の命と健康を守り、暮らしを支え、生きがいのある生活を送れるよう支援するとともに、すべての市民が適切な医療を受けられる環境整備に取り組みます。

保険年金課 設定者 課長 山田 博之

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安定した国民健康保険、国民年金制度の運用	適正な保険料の賦課・徴収	所得状況に応じて、適正に保険料を賦課するとともに、現年度収納率の向上に努める。	税の未申告者へ申告を勧奨する。資格異動者への手続き勧奨を行う。保険料等未納者へ納付勧奨、督促、滞納処分を効果的に行う。	加入手続き、保険料通知の際に未申告者に対して申告を勧奨し、保険料の適切な賦課に努めた。また、保険証制度が変更されたため、滞納整理方針を整理した。
	安定した保険制度の運用	被保険者が安心して健康保険制度を利用できるよう、制度の周知等を図る。	保険給付の制度や手続きについて適切に周知、説明を行う。制度の変更に適切に対応し、効果的に周知を行う。	制度の変更について、事前に広報をするなど、適切な対応をとることができた。
	適正な国民年金制度の運用	市民が国民年金制度をスムーズに利用でき、年金保険料の納付に理解、協力を求めることができる。	年金制度の問い合わせに対し、適切に説明を行う。年金保険料の納付を呼びかけるとともに、免除の手続きなどを適切に行う。	広報等で年金制度について周知を行うとともに、関係機関と連携し、効果的に制度の説明、手続きを行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

健康医療部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 健康医療部長 神足 欣男

市民の命と健康を守り、暮らしを支え、生きがいのある生活を送れるよう支援するとともに、すべての市民が適切な医療を受けられる環境整備に取り組みます。

保険年金課 設定者 課長 山田 博之

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民の健康増進への寄与と医療費の適正化を図る	保健事業の推進	市民の健康増進のための検診や保健指導等を効果的に行う。	特定検診や人間ドックの受診率向上を目指し、周知を行う。 生活習慣病予防のため、保健指導を実施する。	検診に関する情報の周知方法を増やし、検診受診率向上に努めた。 検診の結果を踏まえて保健指導を行った。
	後発医薬品の利用促進	後発医薬品の利用に対する理解が深まり、使用率の向上に努める。	医療機関等と連携し、ポスターの掲示、パンフレットの配布など、協力を依頼する。 差額通知や周知パンフレットの配布等を行う。	差額通知等の配布を行うとともに、医療機関に依頼し、啓発に努めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

健康医療部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 健康医療部長 神足 欣男

市民の命と健康を守り、暮らしを支え、生きがいのある生活を送れるよう支援するとともに、すべての市民が適切な医療を受けられる環境整備に取り組みます。

地域医療課 設定者 課長 吉本 和彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
医師・看護師等の医療スタッフの確保・育成	市内医療機関の医療スタッフの確保対策の推進	市内医療機関に勤務する医療スタッフの確保	医師確保の有効な手段の検討のため、関係機関との意見交換等を行い、確保対策を推進する	医師確保については山口大学への社会連携講座の設置などを行いながら医師確保対策を実施した
	医療スタッフの確保対策事業の実施	将来、市内医療機関に従事する医師・看護師の確保	研修医受入支援事業の実施 看護学生修学資金貸付事業の実施	各種事業を実施し、新たな医師や看護師の確保に努めた。
市立病院・診療所の医療施設等の整備	美和病院建設事業の推進	新病院の建設（令和7年7月開院予定）	病院・医師住宅・職員宿舍の建築工事 医療機器等の整備	新病院建設の進捗は計画どおり進んでおり、開院時期は令和7年7月としている。
	錦中央病院の医療機器の整備	医療機器等の更新	検査機器の更新	検査機器の更新を行うことで医療の質の向上を図った。
	診療所の医療機器の整備	医療機器等の更新	本郷診療所の検査機器の更新	診療所の検査機器更新を実施し、医療の質の向上を図った。
中山間地域等の持続可能な医療提供体制の構築	持続可能な医療提供体制の検討	玖北地域において、持続可能な医療提供体制を構築する。	市立病院と本郷診療所の連携強化 オンライン診療の拡充 病院経営強化プランの実行と評価を実施する。	医師の過度な診療業務を軽減するため、1病院1有床診療所1無床診療所による持続可能な医療提供体制を構築した。
	市立病院・診療所・訪問看護等の医療スタッフの確保・育成	市立病院・診療所・訪問看護等の医療スタッフを確保・育成する。	医療スタッフの人材紹介会社を利用することや医療人材育成事業により次世代の医療人材を育成する。	やましろ架け橋プロジェクトを山口大学国際総合科学部と連携して実施し、医療人材の育成に取り組んだ。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

健康医療部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 健康医療部長 神足 欣男

市民の命と健康を守り、暮らしを支え、生きがいのある生活を送れるよう支援するとともに、すべての市民が適切な医療を受けられる環境整備に取り組みます。

地域医療課 設定者 課長 吉本 和彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
救急医療の堅持と適正受診の推進	岩国市救急医療対策協議会・専門部会の開催	関係機関において、本市の救急医療についての情報共有を行い、施策の方針を確認する	専門部会を開催し、状況の把握を行うとともに今後の方針を確認する	専門部会を開催し、救急医療体制の状況を共有し、今後の方針を決定した。
	救急医療機関への運営支援	本市の救急医療体制を確保する。	救急医療機関への運営支援を行うことにより、本市の救急医療体制を継続する。	小児救急のオンライン診療の体制整備を行った。
	救急医療適正受診の啓発	救急医療の崩壊を防ぐため、適切な受診対応等の普及啓発を行う。	様々な媒体を利用して啓発を実施する。	街頭キャンペーンや新聞広告等による啓発を実施した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 賀屋 和夫

岩国が「選ばれるまち」となるための効果的な情報発信を行いながら、既存産業の振興や創業の支援、国内外からの観光誘客を推進することにより地域経済の活性化を図る。

商工振興課 設定者 課長 清水 和也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
製造業等の企業誘致、設備投資に加え、情報・通信産業等を営む企業やサテライトオフィスの誘致を推進する。	- 事業所等設置奨励金及び雇用奨励金事業 - ＩＴ・コンテンツ産業オフィス誘致推進事業 - サテライトオフィス等活用促進事業（サテライトオフィス誘致支援）	- 地域経済の活性化や雇用機会の拡大に寄与する幅広い企業誘致を推進する。 - ＩＴ企業やサテライトオフィス等を誘致し、新たな雇用やイノベーションを創出する。	- 事業所の新設、増設に対する支援 - ＩＴコンテンツ産業やサテライトオフィスの開設経費等に対する支援 - 地方へ進出意欲のある企業に対する誘致に向けた取組	- 事業所を新設、増設した４社の企業に対して支援を行った。 - ＩＴコンテンツ産業等による１社の進出企業に対して支援を行った。 - 進出検討企業とweb面談や現地視察を実施し、４社の進出決定に繋がった。
中小企業等の経営基盤の強化及び起業、創業を支援する。	- しごと支援型地域活性化事業 - 創業支援事業	- 生産性の向上や業務の効率化等による経営基盤の強化を推進する。 - 創業者や創業希望者に適した一体的な支援を行い、起業、創業を促進する。	- デジタルツールの活用等に関する支援 - シェアオフィスやコワーキングスペースの提供及び創業に必要なセミナーや個別相談会等の伴走型の支援 - 創業に必要な改装費等の支援	- シェアオフィスは７区画のうち５区画入居し、コワーキングスペースも多数の人が活用した。 - Class Biz.にてイベントやセミナー、個別相談会を実施し、１６人が創業した。 - 改装費等に対する補助金を活用して１６人が創業した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 賀屋 和夫

岩国が「選ばれるまち」となるための効果的な情報発信を行いながら、既存産業の振興や創業の支援、国内外からの観光誘客を推進することにより地域経済の活性化を図る。

商工振興課 設定者 課長 清水 和也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
若者や就職希望者の就業を支援する。	- 若者就職支援事業 - 市内企業情報発信事業 - サテライトオフィス等活用促進事業（テレワーク人材育成）	若者就職支援イベントの実施や市内事業所の紹介、テレワーカーの育成などにより、市内就業を促進する。	- 若者や保護者に向けたセミナーやイベント、合同就職フェアの開催 - 市内企業の情報を冊子やWEBにより発信 - テレワーカー育成のための研修やセミナーの開催及び就業サポートの実施	- 企業合同就職フェアを開始し、企業49社、86名の学生や一般求職者が参加した。 - イワクニカンパニーガイドにより、市内企業102社の情報発信を行った。 - テレワーカー育成のためのeラーニングにより、3人が就労した。
中心市街地のにぎわいを支援する。	- まちなか再生事業 - まちづくりアドバイザー活用事業	多様な主体によるまちづくり活動を促進し、中心市街地の活性化を図る。	- 空き店舗の活用や店舗の魅力向上に対する支援 - 地域住民等による共通の将来像実現に向けたまちづくり活動への支援	- まちなか再生事業により、空き店舗の活用や既存店舗の魅力向上を行った27件に対して補助金を交付した。 - まちづくり会社が実施する賑わい創出に向けたまちづくり活動に対して支援を行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 賀屋 和夫

岩国が「選ばれるまち」となるための効果的な情報発信を行いながら、既存産業の振興や創業の支援、国内外からの観光誘客を推進することにより地域経済の活性化を図る。

観光振興課 設定者 課長 村中 俊一郎

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
観光交流人口の拡大	インバウンド誘客の推進	本市に訪れる外国人観光客数について、昨年以上を目指す。	主に欧米をターゲットとした情報発信を図る。	本市の観光情報を多言語で発信するウェブサイトの立ち上げのほか、宮島で外国人に向けてチラシを配布するなどの取組を実施。全国的な外国人観光客の増加もあり、令和5年に本市に訪れた観光客72,269人に対し、令和6年はこれを3万人以上上回る見込み（速報値）。これに加え、多言語ウェブサイトへの誘導を目的として、本年1月からアメリカにおいて広告活動を実施している。
観光情報の発信	効果的な情報発信の充実	フェイスブックとInstagramのフォロワー数を合計で700以上増加させることを目指す。	委託事業者と連携し、効果的な記事を掲載するとともに、各種イベント等で周知を行うことにより、フォロワー数の増加を図る。	フェイスブックのフォロワーについて4,828から152増の4,980、Instagramについては4,620から839増の5,459と目標を上回ることができた。（数字は令和6年3月末と同年12月末の比較）

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 賀屋 和夫

岩国が「選ばれるまち」となるための効果的な情報発信を行いながら、既存産業の振興や創業の支援、国内外からの観光誘客を推進することにより地域経済の活性化を図る。

観光振興課 設定者 課長 村中 俊一郎

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
観光・交流施設等の整備推進	観光駐車場の整備	観光大型バスや普通乗用車用の観光駐車場の用地確保を目指す。	駐車場予定地における地権者との用地交渉を行う。	用地交渉の結果、すべての地権者から同意を取り付けることができ、用地確保に目途が立った。
空港の利用促進	空港利活用の促進	羽田線の搭乗率を令和元年度と同等までの回復を目指す。また、沖縄便については、沖縄からの利用者の増を目指す。	岩国錦帯橋空港利用促進協議会や岩国錦帯橋空港支援協議会などの関係団体と連携を図り、利活用について効果的なPRを実施する。	東京都庁やマツダスタジアムで空港利用促進のためPR活動を実施した。結果、搭乗率は令和元年度67.8%に対し、本年度1月末時点で72.0%と目標を上回った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 賀屋 和夫

岩国が「選ばれるまち」となるための効果的な情報発信を行いながら、既存産業の振興や創業の支援、国内外からの観光誘客を推進することにより地域経済の活性化を図る。

シティプロモーション課 設定者 課長 光井 国康

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
各施策が連携した魅力的なシティプロモーションを推進する。	市の魅力 P R 事業	- 本市の魅力ある産業や取組等を市内外へ効果的に情報発信し、本市の認知度や魅力度を向上させる。 - 交流人口・関係人口の拡大、定住人口の獲得、企業誘致等に結び付くプロモーションを推進する。	- テレビや SNS 等を活用して、市の魅力を発信する。 - 広いエリアで訴求性の高いイベント、プロモーション等を実施する。 - 市の魅力を体感していただくため、中山間地域のワーケーション施設の活用を図る。	- 公式ファンクラブの創設、市内外でのイベント開催、テレビメディアや SNS 等を活用したプロモーションに取り組んだ。 - 中山間地域のワーケーション施設の利用促進に向けたプロモーション動画を制作した。
商品・サービス等の地域ブランド化を推進し、岩国ブランドの認知度を向上させる。	地域ブランド推進事業	- 岩国ブランドの魅力が全国で認知されて、特産品の購買力が向上し、地域産業が活性化される。 - 高付加価値化や販路の拡大を支援し、購入したいと思える商品やサービス等を増やす。	- お土産統一ブランド「つまんでちょんまげ」の商品改良、販路拡大等を支援し、首都圏を中心にイベント出展を行う。 - 特産品の地域ブランドとしての価値が適正に評価される市場・販路を開拓する取組を支援する。 - 魅力ある返礼品の開発等を支援して、ふるさと納税を促進する。	- 商品開発を支援し、地域ブランド化の推進を図るとともに、市内外でイベント販売を実施した。 - ANA 産直空輸を活用して、首都圏で、特産品のイベント販売を実施した。 - 返礼品の開発支援や、取扱サイトを増やすなどして、ふるさと納税の促進を図った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 賀屋 和夫

岩国が「選ばれるまち」となるための効果的な情報発信を行いながら、既存産業の振興や創業の支援、国内外からの観光誘客を推進することにより地域経済の活性化を図る。

シティプロモーション課 設定者 課長 光井 国康

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域、関係機関、団体等と連携を図り、移住・定住を促進する。	移住・定住促進事業	効果的な情報発信、相談・受入体制の充実化、体験施設の活用等を図り、移住・定住を促進する。	- 首都圏で開催される移住フェアへの参加や移住セミナーの開催を通じて移住・定住を促進する。 - 空き家情報登録制度や各種助成制度の周知に努めるとともに、ＩＪＵ（移住）応援団の設置を促進する。 - 市の魅力を体感していただくため、いわくに暮らしお試し住宅の活用を図る。	- 東京や大阪で開催された移住フェア等に参加し、移住の促進に取り組んだ。 - 関係部署、移住応援団等と連携して、空き家情報登録制度の充実化に取り組んだ。 - 市のホームページやＳＮＳ等を活用して情報発信を行い、施設の周知や利用促進を図った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農林水産部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農林水産部長 藏田 敦

農林水産業を将来にわたって維持していくための、環境・基盤整備や消費拡大につなげる生産・流通・販売促進の活性化を推進します。

農林振興課 設定者 課長 若林 敏彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
農林業の後継者・担い手の確保	- 農業次世代人材投資事業 - 新規就農者経営安定対策事業 - 林業担い手育成支援事業	- 新規就農者・就業者を毎年複数人確保する - 農林業の魅力の発信に努める - 林業企業体に就業する担い手に対して支援を行う	- 就農相談（随時） - 計画策定支援（随時） - 支援制度活用支援 - 対象者（企業）への情報提供	- 就農相談を随時実施し、県就業ガイダンスに参加するなど、就業希望者に対して積極的に情報提供した。 - 認定新規就農者 2 名 - 次世代人材投資資金 2 名 - 林業担い手育成支援事業費補助金 3 名
農林業収入の向上と安定化を目指す	- 経営所得安定対策等推進事業 - 市有牛貸付制度 - ブランド牛産地づくり事業 - 岩国産木材搬出流通促進事業	- ブランド牛の基となる市有牛の数を増加させる - 本年度より木材の搬出場所を 1 か所追加し、制度の活用向上を推進する	- 優良種牛の購入（年 1 回） - 支援制度活用支援 - 制度内容の普及	- 新たに市有牛を 4 頭導入し、加えて優良子牛の保留に向けた支援を実施した。 - ブランド牛導入補助 3 8 頭 - 間伐した岩国産木材の搬出経費の一部を助成することで、木材の流通及び利用促進を図った。 交付件数 1 1 件

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農林水産部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農林水産部長 藏田 敦

農林水産業を将来にわたって維持していくための、環境・基盤整備や消費拡大につなげる生産・流通・販売促進の活性化を推進します。

農林振興課 設定者 課長 若林 敏彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
新たな支援制度の模索	- がんばる農業経営体支援事業 - 新規狩猟免許取得者猟具等購入費補助金	本年度より新規の単市事業としてスタート。今まではなかなか支援メニューがなかった層への支援を開始する。	制度内容の普及	- 農業用機械設備の購入・整備に係る経費の一部を助成し、農業経営体の経営安定化を図った。 交付件数 103 件 - 新規狩猟免許取得者に対し、猟具等の購入費の一部を助成し、担い手の確保・育成を図った。 交付件数 3 件

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農林水産部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農林水産部長 藏田 敦

農林水産業を将来にわたって維持していくための、環境・基盤整備や消費拡大につなげる生産・流通・販売促進の活性化を推進します。

農林整備課 設定者 課長 下岡 新治

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
農地や農道等の農業生産基盤の整備	農業農村施設の整備・保全	農山村の生産基盤の整備を推進し、経営安定化を図る。	農業農村整備事業や特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して、生産基盤の整備・保全を行う。	後迫水路整備事業を交付金により継続事業として実施し、水利施設等整備事業を県営事業の継続事業として実施し、生産基盤の整備・保全について年次目標を達成できた。
日本型直接支払制度の活用	多面的機能支払交付金による農山村施設の保全管理	地域資源である農用地、水路、農道等の保全管理を行う共同活動を推進する。	多面的機能支払交付金による集落ぐるみの共同活動を支援する。	活動組織数が昨年度の 3 2 組織から 2 6 組織と 6 組織減少し、取組面積も 5 9 4 ヘクタールから 5 0 6 ヘクタールと縮小となったが、今後も各組織の活動を支援していく。
林道等の林業生産基盤の整備	林道開設・改良・保全事業による森林基盤整備・保全	林道の開設及び改良による、林道密度の向上を図る。	集落間林道舗装整備事業、小規模林道整備事業等を活用して基盤整備・保全を行う。	森林環境譲与税や単県農山漁村整備事業費補助金を活用し、既存林道の舗装の打替えや路肩の改良などの保全整備を行い年次目標を達成できた。

令和6年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農林水産部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農林水産部長 藏田 敦

農林水産業を将来にわたって維持していくための、環境・基盤整備や消費拡大につなげる生産・流通・販売促進の活性化を推進します。

水産港湾課 設定者 課長 今井 康之

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
水産業の経営支援と育成	・ 稚魚等放流事業	・ 漁獲高の増加に向けた各種有用稚魚を放流し、栽培漁業を推進し、水産資源の確保を図る。	・ 関係漁協と協力して、放流量や場所等を調整し、計画的に実施する。	・ 漁協の放流部会への参加、県水産事務所との現地確認や情報交換を行うなど、効果的な放流に取り組んだ。
	・ 離島漁業再生支援事業	・ 離島漁業集落が行う漁業生産活動を支援し、離島漁業の活性化を図る。	・ 離島漁業再生支援交付金を活用し支援する。	・ 適宜、現地に出向き、漁業の活性化や振興を図る協議の場を多く設け、漁業集落による活発な活動につなげることができた。
漁村の生産環境の向上と生産基盤の整備	・ 港湾、漁港及び海岸施設の改修事業 ・ 就労環境改善の施設整備事業	・ 港湾、漁港施設の維持管理計画に基づいた老朽化対策、施設改修や施設整備を行い、施設の安全性の確保や利便性の向上を図る。	・ 各施設の事業内容に適した補助事業等により実施する。	・ 適切な財源の確保や事業計画の見直しなどを行い、各事業に取り組んだ。 ・ 一部の事業は繰越施工となったが、予定する事業はすべて実施することができた。

令和6年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農林水産部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農林水産部長 藏田 敦

農林水産業を将来にわたって維持していくための、環境・基盤整備や消費拡大につなげる生産・流通・販売促進の活性化を推進します。

水産港湾課 設定者 課長 今井 康之

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
自然環境の保全・管理	- 有害鳥獣等被害防除事業 - 水産多面的機能発揮事業 - 漁場環境保全創造事業	- 食害による漁獲高の減少を防ぐため、追払い及び駆除を行い、羽数等の適正化を図る。 - 漁業者等による藻場、干潟や漁場等の保全活動により、水産資源の保護、培養や水質浄化等の多面的機能の維持、回復を持続的に図る。 - 漁業操業の円滑化及び漁業資源の確保のため、海底清掃を実施し、漁場環境の保全を図る。	- 関係漁協へ委託し実施する。 - 水産多面的機能発揮対策事業を活用し、活動グループを支援する。 - 関係漁協へ委託し実施する。	- 関係漁協に事業委託を行い実施したが、羽数の適正化には至っておらず、効果的な手法の模索や他事業との連携を検討するなど、次年度の課題として取り組んで行きたい。 - 活動グループが保全活動を持続的に継続することができるよう、しっかりと意思疎通を図りながら支援したことにより、干潟機能の維持を図ることができた。 - 実施に必要な関係機関への連絡や諸手続き、各漁協との調整をしっかりと行い事業を実施し、漁場環境の保全活動に取り組んだ。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農林水産部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農林水産部長 藏田 敦

農林水産業を将来にわたって維持していくための、環境・基盤整備や消費拡大につなげる生産・流通・販売促進の活性化を推進します。

流通課 設定者 課長 荒川 大五

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地元の農業・水産業者が安心して出荷できるように地方卸売市場の整備・維持に取り組む。	施設整備計画の作成	重要性和緊急性の観点から優先順位を決定し整備を行う。	- 定期点検の実施 - 場内業者、維持管理委託業者からの聞き取り。	- 月一回の定期点検を実施、場内業者などから、不具合箇所を聞き取りし、修繕および工事個所の優先順位リストを作成した。 - 優先順位リストに基づき、修繕および工事を行った。
地場産品の流通販売拡大を図り、市場の活性化及び地産地消の推進に取り組む。	- 地場産品の P R - 生産者（農産組織）に対する支援 - 市場の有効活用	- 消費者に地場産品を知ってもらう機会を増やす。 - 地場産品の栽培・開発及び産地維持・育成の支援 - 市場を活用したイベントの実施	- 試食販売を行う。地場産品を使った料理教室の開催。学校給食納入会議の定期的開催 - 栽培や産地育成に関して補助金等を支給する。 - ふれあい朝市の実施。市場内業者以外のイベント開催の受け入れ。	- 地場産品を使った料理講習会を 5 回開催し、地場産品の魅力を P R した。 - 学校給食納入会議は 6 回開催し、給食に納入できる地場産品について話し合った。 - 産地育成振興のため 10 団体へ補助金を支給した。ふれあい朝市は毎月第 3 土曜に開催した。 - ファイヤーワークス、外国車のオフ会イベントを開催の受け入れをした。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

建設部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 建設部長 村重 総一

安心・安全な日常生活が送れる生活環境を実現するため、必要な施設の整備とともに、施設の適切な維持管理に取り組みます。

道路課 設定者 課長 坂本 剛

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
楠中津線などの幹線道路の整備に努める。	楠中津線等幹線道路整備事業	楠中津線の第 1 工区の延長 7 9 0 m について、令和 8 年度の完成を目指す。	楠中津線（第 1 工区、L = 7 9 0 m）の工事を進める。	令和 3 年度に工事着手後、年度計画に沿って事業展開しており、6 年度工事についても、順次工事に着手するなど、計画どおり進捗している。
主に生活道路として利用される市道の整備を進める。	市道（生活道路）整備改良事業	市道の改良率を毎年 0.1 %（約 1.5 km）向上させる。	狭あいな市道を 4 m 以上に拡幅改良する。また、民間の開発行為を適切に指導し、良好な市道を構築する。	地権者の協力を得て適切な用地交渉を実施し拡幅改良を実施した。また、民間の開発行為による帰属を受け、改良済延長が増加したことで目標値を達成した。 令和 5 年度 5 9. 1 % 令和 6 年度 5 9. 2 % (1, 6 7 8 m 増)
通学路危険箇所の安全対策を実施する。	交通安全施設整備事業	通学路合同パトロールの要望箇所の安全対策を 10 箇所実施する。	通学路の改善要望箇所について、地域の実情を踏まえた効率的、効果的な安全対策を実施する。	合同パトロールにおける改善要望箇所 6 か所のうち、緊急性の高い 3 件について対策が完了。歩道要望 2 箇所についても用地取得を進めた。
橋りょう等の安全性と利便性を向上させるために長寿命化及び耐震補強を実施する。	橋りょうの長寿命化事業及び耐震補強事業	橋りょうの点検結果に基づき、修繕・補強を 1 0 橋実施する。	長寿命化修繕計画等に沿って、緊急性、重要性の高い橋りょうから長寿命化事業及び耐震補強事業を実施する。	橋の重要度、損傷の程度などを考慮し、優先順位の高い橋梁から計画性をもって修繕を進めており、目標値を達成した。 完成件数 令和 6 年度 2 2 橋

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

建設部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 建設部長 村重 総一

安心・安全な日常生活が送れる生活環境を実現するため、必要な施設の整備とともに、施設の適切な維持管理に取り組みます。

河川課 設定者 課長 土井 浩義

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
土砂災害防止に向けた対策の推進と啓発活動	土砂災害警戒区域等の周知と急傾斜地崩壊対策事業の推進	- 市民への警戒区域の周知 - 対策事業に関する事前説明会 - 対策事業の推進	- ホームページや広報による情報提供の継続 - 個別説明会の開催 - 小規模急傾斜地崩壊対策事業等の推進 - 急傾斜地崩壊対策における新制度の創設	- ホームページや広報による情報提供の実施 - 個別説明会 5 回実施 - 小規模急傾斜地崩壊対策事業等の推進及び実施 - 急傾斜地崩壊対策における新制度（独自制度）を創設
雨水排水路の整備	雨水排水等排水路整備による浸水対策	- 排水路の計画的改修 - 浸水常習地区の対策	- 愛宕地区、牛野谷地区及び装束地区の排水路整備と川下地区の樋門改修 - 横山地区の排水路整備計画策定 - 南岩国町一丁目地区及び御庄地区の浸水対策策定	- 愛宕地区排水路（幹線：国道横断）工事完成、支線整備実施中 - 牛野谷地区排水路整備中、装束地区排水路完成、川下地区樋門改修中 - 横山地区排水路整備計画策定中
浸水被害軽減のための浚渫や河川改修	浸水被害を防ぐための排水対策事業の推進	準用、普通河川の能力不足の解消	- 緊急浚渫推進事業の推進 - 緊急自然災害防止対策事業の推進 - 河川改修事業の計画的実施 - 過年災害復旧工事の早期完成	- 緊急浚渫推進事業 1 1 件実施 - 緊急自然災害防止対策事業 6 件実施済・2 件実施中 - 過年災害復旧工事公災 1 件・単災 1 1 件実施済

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

建設部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 建設部長 村重 総一

安心・安全な日常生活が送れる生活環境を実現するため、必要な施設の整備とともに、施設の適切な維持管理に取り組みます。

河川課 設定者 課長 土井 浩義

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
土砂災害防止に向けた対策の推進と啓発活動	土砂災害警戒区域等の周知と急傾斜地崩壊対策事業の推進	- 市民への警戒区域の周知 - 対策事業に関する事前説明会 - 対策事業の推進	- ホームページや広報による情報提供の継続 - 個別説明会の開催 - 小規模急傾斜地崩壊対策事業等の推進 - 急傾斜地崩壊対策における新制度の創設	- ホームページや広報による情報提供の実施 - 個別説明会 5 回実施 - 小規模急傾斜地崩壊対策事業等の推進及び実施 - 急傾斜地崩壊対策における新制度（独自制度）を創設
雨水排水路の整備	雨水排水等排水路整備による浸水対策	- 排水路の計画的改修 - 浸水常習地区の対策	- 愛宕地区、牛野谷地区及び装束地区の排水路整備と川下地区の樋門改修 - 横山地区の排水路整備計画策定 - 南岩国町一丁目地区及び御庄地区の浸水対策策定	- 愛宕地区排水路（幹線：国道横断）工事完成、支線整備実施中 - 牛野谷地区排水路整備中、装束地区排水路完成、川下地区樋門改修中 - 横山地区排水路整備計画策定中
浸水被害軽減のための浚渫や河川改修	浸水被害を防ぐための排水対策事業の推進	準用、普通河川の能力不足の解消	- 緊急浚渫推進事業の推進 - 緊急自然災害防止対策事業の推進 - 河川改修事業の計画的実施 - 過年災害復旧工事の早期完成	- 緊急浚渫推進事業 1 1 件実施 - 緊急自然災害防止対策事業 6 件実施済・2 件実施中 - 過年災害復旧工事公災 1 件・単災 1 1 件実施済

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる未来都市づくりを推進します。

都市計画課 設定者 課長 長谷 倫孝

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
幹線道路の事業進捗率を増加させる。	岩国大竹道路及び藤生長野バイパスの幹線道路の早期開通の促進	岩国大竹道路及び藤生長野バイパスの早期開通に向け、国の幹線道路関連予算が計上され事業進捗がみられる。	- 早期開通に向け、国土交通省等の関係機関に要望を行う。 - 事業の進捗に向け、随時行われる各種調査・協議等について、県等の関係機関とも連携のうえ、適切に対応する。	- 早期開通に向け、国土交通省等の関係機関への要望活動や市民を対象としたPR事業を実施した。 - 岩国・大竹道路は、室の木ⅠC、（仮称）岩国トンネルの工事等が進捗しているとともに、藤生長野バイパスについては、令和6年1月から用地買収を行い、用地取得率は約11%となっている。
地域特性を活かしたまちづくりを推進する。	土地区画整理事業見直し計画の策定及び計画の推進	- 西岩国駅前については、土地区画整理事業に代わる住民主導のまちづくり計画を策定する。 - 南岩国駅前については、まちづくり整備計画に基づいたまちづくり事業を推進する。	- 西岩国駅前については、まちづくり協議会によるまちづくり計画策定を支援する。 - 南岩国駅前については、関係機関や地区内の調整を行い、まちづくり事業を実施する。	- 西岩国駅前については、協議会による計画策定に向けてテーマ毎のワークショップ等を実施した。 - 南岩国駅前については、まちづくり事業を推進するため、説明会や設計業務等を実施した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる未来都市づくりを推進します。

都市計画課 設定者 課長 長谷 倫孝

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
予測される都市構造の変化に対応したまちづくりの計画を行う。	予測される都市構造の変化に対応した都市計画の推進を行う。	大きく変化する社会情勢に対応するため、将来を見据えた都市計画マスタープランの改定を進めるとともに、立地適正化計画を運用することで持続可能なまちづくりを推進する。	- 都市計画マスタープランの改定については、市民意見を取り入れながら今後の都市の将来像を明確にし、関係機関等との連携を図り、将来を見据えた計画の改定を行う。 - 立地適正化計画を推進するため、防災指針の策定を踏まえた計画の改定を進めるとともに、市民周知に努める。	- 都市計画マスタープランの改定にあたり、関係機関との協議・調整を図り、来年度末の計画改定に向け、将来都市像の検討を進めた。 - 立地適正化計画の年度末改定作業を進め、集約型都市づくりの実現に防災減災の観点を踏まえたまちづくりの推進につながる計画策定を行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる未来都市づくりを推進します。

景観整備課 設定者 課長 片野 光一

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
良好な景観の形成に向けた景観街づくりを推進する。	景観形成事業補助金の活用推進	歴史的建築物やまちなみを保全するとともに、周囲の歴史的なまちなみと調和した建築物が建てられ、良好な景観を目指す。	修繕対象物件所有者の理解を深めて、横山・岩国重点地区の修景・修繕助成を12件以上行う。	横山・岩国重点地区内の住民に対し、5月1日号市報の配布に併せ補助制度の案内パンフレットを全戸配布し、また、地区内でオープンハウス型説明会を3回開催することで周知を図った。そうした取組を通じて、目標を上回る修景・修繕助成22件を行うことができた。
山口県屋外広告物条例に基づいた屋外広告物の設置を推進する。	市の独自条例制定に向けた取組の推進	良好な景観を形成し、風致を維持するとともに、公衆に対する危害を防止することを目指す。	本市の実情に沿った屋外広告物の掲出に関する仕組みづくりについて、関係者等との協議を踏まえ、一定の方針を策定する。	本市の実情に沿った屋外広告物の掲出基準等を検討し、景観審議会や意見交換会で説明した。審議会等での意見等も踏まえて、市の独自条例の骨子案を作成した。
本市における歴史的風致の維持及び向上を図る。	歴史的風致維持向上計画の推進	本市に受け継がれる歴史的風致の維持及び向上に必要な取組を実施し、歴史や文化を大切にするまちづくりの推進を図っていく。	歴史的風致維持向上計画協議会を中心に、計画の進捗管理・評価などの計画推進に係る事項や計画変更の協議などを行い、計画の円滑な推進に努める。	歴史的風致維持向上計画協議会において、計画の進捗管理・評価などの計画推進に係る事項について協議を行い、計画の円滑な推進に努めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる未来都市づくりを推進します。

景観整備課 設定者 課長 片野 光一

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
城下町地区における官民協働によるまちづくりを推進する。	「城下町地区グランドデザイン」の推進	グランドデザインに基づく推進体制により、官民協働のまちづくりの推進を目指す。	まちづくりへの取り組みが円滑に進むように、まちづくり事業の進捗状況等を地域との意見交換会において情報提供したり、庁内プロジェクトチーム会議等を随時実施し、事業の横断的な情報共有と連携に努める。	城下町地区のまちづくり事業の進捗状況等を地域との意見交換会において情報提供したり、庁内プロジェクトチーム会議を実施し、事業の横断的な情報共有と連携を図った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる未来都市づくりを推進します。

公園施設課 設定者 課長 木村 房俊

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
公園緑地の整備等を推進。	岩国市みどりの基本計画に基づいた公園緑地の保全及び緑化の推進	市民ニーズを把握し、人々が集い安らぎのある公園緑地の整備を目指す。	- 公園内の芝生化や桜の樹木管理など、みどりを守り育てる体制づくりの活動支援や情報発信を行う。 - 街路樹の健全度を確認するとともに必要な樹形変更を行うなど、さらなる景観の向上に努める。	- 本谷街区公園の芝生化を始め、花の苗支援事業を12公園で実施。また本郷、美和、玖珂地域を対象とした桜保全活動や岩国小学校での桜講座を実施した。 - 街路樹の日常パトロールを実施するとともに、市道元町12号線では樹形変更を実施した。
都市公園の整備等を推進。	岩国市都市公園施設長寿命化計画に基づいた効率的な整備、維持管理の推進	市民ニーズを把握し、誰もが安心・安全に利用できる公園整備を目指す。	- 老朽化した公園施設の更新やトイレのバリアフリー化を実施する。 - 愛宕山ふくろう公園にインクルーシブ遊具を新たに整備する。	- 公園遊具の更新を10箇所、トイレのバリアフリー化を1箇所で開催した。 - 愛宕山ふくろう公園にインクルーシブ遊具を整備した。
市民協働による街区公園等の維持管理の推進。	まちづくり協議会や市民団体との意見交換を踏まえ、持続的な活動を進める。	公園の清掃奉仕活動や緑化・芝生化の推進活動への支援	清掃活動や緑化活動に必要な資材や器具の配布または貸し出し。	清掃活動への支援として、「清掃器具の配布」や「ごみの収集対応」のほか、自治会からの要望に対し、「自走式芝刈機の貸出し」を27自治会へ延べ100回実施した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる未来都市づくりを推進します。

公園施設課 設定者 課長 木村 房俊

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
駐車場や駐輪場の設備更新及び利便性の向上。	計画的な設備更新を行い、効率的な活用を図る。	設備更新については、優先度の高いものから順に行っていく。	- 岩国駅西口原動機付自転車駐車場の照明灯の設置 - 既存駐輪場の設備更新	- 岩国駅西口原動機付自転車駐車場に照明灯を設置した。 - 藤生駅駐輪場の照明灯を更新した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる未来都市づくりを推進します。

都市拠点整備課 設定者 課長 岡原 達也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
岩国駅前南地区市街地再開発事業の推進	岩国駅周辺再開発事業	- 再開発組合の事業計画認可を受けること。 - 施設の実施設計を完了させ、建築確認申請を提出させる。	組合の事業計画への指導や関係機関との調整などの支援を行う。	定期の組合理事会に出席するなど、組合への指導助言、関係機関との調整を行い、7月30日に事業計画認可されたが、昨今の工事費の高騰などを受け、計画の見直しが必要となり、事業期間が延伸となった。
にぎわい創出施設整備事業の推進	にぎわい創出施設整備事業	再開発事業スケジュールに合わせて図書館機能を核としたにぎわい創出施設の整備を目指す。	- にぎわい創出施設整備に向け、実施設計（繰り越し）を行う。 - プロモーション計画を策定するとともに、各種プロモーション施策を実施する。	再開発事業との調整を行いながら実施設計を行うとともに、岩国まつりや岩国駅などでPRブース出展を行い、プロモーション活動を行った。
南岩国駅前広場、新岩国駅前広場の整備による交通結節点の機能強化及び利便性の向上	- 南岩国駅周辺整備事業 - 新岩国駅前広場整備事業	- 令和6年度中の南岩国駅前広場等整備事業の完成を目指す。 - 新岩国駅前広場について整備を推進する。	- 南岩国駅前駐輪場の整備工事を実施する。 - 新岩国駅前広場について工事発注を行い、当該年度分の工事を行う。	南岩国駅前駐輪場の整備が完了し、新岩国駅前広場については、工事発注を行い、工事に取りかかることができた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる未来都市づくりを推進します。

都市拠点整備課 設定者 課長 岡原 達也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
黒磯地区における福祉・科学学習施設を核とする「いこいと学びの交流テラス」の整備推進	- いこいと学びの交流テラス整備事業 - いこいと学びの交流テラスアクセス道路整備事業 - 愛宕山 1 丁目ほか急傾斜地安全対策事業	- 令和 7 年度末の完成を目指して整備を実施する。 - いこいと学びの交流施設と藤生駅を結ぶアクセス道路の整備を推進する。 - 令和 7 年度末の完成を目指して整備を実施する。	- 福祉・学習施設や屋外トイレ、また公園や駐車場等の整備を実施する。 - 用地補償や建物補償を実施する。 - 工事発注を行い、当該年度分の工事を行う。	- いこいと学びの交流テラス整備事業、いこいと学びの交流テラスアクセス道路整備事業は、共に整備工事や用地・建物補償などを予定通り進めることが出来ている。 - 急傾斜地安全対策事業についても予定通り事業進行を行うことが出来ている。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる未来都市づくりを推進します。

建築指導課 設定者 課長 兼田 義浩

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安全な宅地の形成や開発行為による良好な市街地の形成を図る。	都市計画法、宅地造成及び特定盛土等規制法の適正かつ的確な審査や検査を行うとともに、大規模盛土造成宅地の耐震化の促進に努める。	法令の遵守を的確に指導し、対応することで、安全で良好なまちづくりにつながる。	開発許可、宅地造成許可において、適用基準の遵守等を促進し、適正かつ的確に取り組む。また、宅地耐震化推進事業を着実に進めていく。	開発許可、宅地造成許可について、適正な審査を実施するとともに、宅地耐震化推進事業の二次スクリーニング計画策定における調査を41か所実施した。
建築物の建設及び既存建築物の維持保全等において、安全性や住環境の向上を図る。	建築基準法、建築物省エネ法、長期優良住宅の法令等の適正かつ的確な審査や検査を行うとともに、既存建築物の維持保全も図る。また、建築物の耐震化の促進にも取り組む。	関係する法令を遵守し指導対応することで、安全で快適な建築物が形成され、良好な住環境が図れるとともに、持続可能な環境が構築される。	建築確認や許可、省エネ適合判定や届出、低炭素建築物認定、長期優良住宅認定等の審査や検査を適正かつ的確に取り組む。また、定期報告制度により、既存建築物の維持保全を促進していく。	建築確認や建築許可を適正に審査するとともに、建築物省エネ法等の改正について、条例改正を遅滞なく行い、法令順守の周知徹底を図り、建築行政サービスに努めた。
専門分野（土木・建築）における知識の習得や技術力の向上を継続的に取り組む。	職種や職位にあった各種研修の積極的な受講の促進や資格取得に向けた学習の支援を行う。	職員全体で資格取得や技術力の向上に継続的に取り組むことで、安定的な人材確保と変動する技術の進化に対応できる。	国土交通大学校や全国建設研修センター等が実施する専門性のある研修や講習会を計画的に継続して受講する。また、各種会議等の議題検討を情報共有し、実務へ反映していく。	国土交通大学校や全国建設研修センター等の実施する研修に参加し、職員のスキルアップに努めるとともに、資格試験を受験するなど技術力の向上を図った。
各種の申請や届出において、的確かつ迅速な行政サービスの提供を図る。	様々な相談に対して、迅速かつ適正な対応が行えるように、情報の共有や各分野との連携を図る。	相談対応において、指示や指導の食い違いや手戻りを防止し、相談者が満足できる行政サービスが提供できる。	相談内容やその対応等を課内で情報共有を図り、逐次確認を行い、業務の円滑な対応に努める。	相談や照会事項について、情報共有を図り、適宜、必要に応じて協議対応を迅速に行い、課題解決に努めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる未来都市づくりを推進します。

建築住宅課 設定者 課長 青木 泰憲

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市営住宅の適正管理及び戦略的な住宅供給に取り組めます。	- 関係施策と連携した住宅供給 - 市営住宅の立地と供給の適正化	①子育て施策や移住定住施策と連携し、情報提供する。 ②市営住宅長寿命化計画に基づき住宅供給の適正化を図る。	①関係施策と併せた住宅取得に関する情報提供 ②若者定住・特定公共賃貸住宅のPR ③老朽化等団地の用途廃止等を行っていく。	①DV被害者提供住宅等、情報提供及び情報共有を行った。 ②若者定住・特定公共賃貸住宅入居件数 2 件 ③市営住宅の用途廃止 4 1 戸 市営住宅の解体撤去 3 8 戸
居住支援体制の構築に取り組めます。	住宅確保要配慮者が暮らし続けることができる住環境の提供	①福祉部局と住宅部局が連携した居住支援体制を構築する。	①相談対応の連携を図る。 ②市営住宅の住戸改善を進める。	①入居者の生活環境向上ため、福祉部局と情報共有を行った。 ②市営住宅の住戸改善 5 戸 市営住宅の外壁改修 1 棟 市営住宅の防水改修 3 棟 市営住宅のガス配管改修 4 棟

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる未来都市づくりを推進します。

建築住宅課 設定者 課長 青木 泰憲

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
空き家対策の推進、建築物の耐震化やマンション管理の適正化の促進に取り組みます。	- 空き家の管理徹底、老朽化予防の働きかけ - 建築物耐震化の促進の働きかけ - マンション管理の適正化の促進の働きかけ	①関係する多くの情報を発信する。 ②相談体制の強化を図る。 ③助成制度の推進を図る、	①空き家の適正管理の推進と増加抑制に向けた情報発信 ②危険な空き家の解体費用の助成 ③建築物の耐震診断・改修工事費用の助成等 ④マンション管理の適正化の推進に向けた情報発信	①生前整理セミナー及び個別相談会を実施 1 回 耐震対策パネル展を実施 1 回 ②老朽危険空家除却費補助 4 件 ③木造住宅耐震診断員派遣 20 件 木造住宅耐震改修費補助 2 件 危険ブロック塀除却費補助 11 件 ④マンション管理組合を訪問 1 回

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる未来都市づくりを推進します。

建築住宅課 設定者 課長 青木 泰憲

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
人と環境にやさしい公共施設（建築物）の整備を推進します。	建築・設備関係の専門的分野における技術力の向上に努め、各事業における公共施設（建築物）の適正な整備・保全の取組	①専門的な技術力を生かし、設計や工事監理に役立てる ②各事業の目的や計画に則した整備を進めるとともに、誰もが利用しやすく、環境に配慮した施設整備を推進する。	①専門的な技術研修の受講や資格取得に積極的に取り組む。 ②耐震化、長寿命化、バリアフリーや省エネ等に配慮した建物の施設整備に努める。	①公共建築工事積算基準講習会、建築物石綿含有建材調査者講習等参加 20名延べ62名 一級建築士ほか資格受験者7名 ②いこいと学びの交流テラス整備 中央公民館整備 岩国高校記念館整備 美和病院整備 灘小学校屋内運動場整備 岩国北部地域給食施設整備 玖珂体育センター整備

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

由宇総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 由宇総合支所長 岸井 清市

市民との協働と地域の資源の活用を図ることにより地域の課題を解決し、住み続けたいと思える魅力あるまちづくりに取り組めます。

地域振興課 設定者 課長 上原 規寛

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域との連携強化	自治会活動や地域活動の支援	- 各地域への情報発信 - 地域住民との協働による課題解決	- 自治会との情報共有を行い、地域で活用できる制度等の広報・周知を図る。 - 各種団体及び地域住民と連携し、地域活動等の企画、運営に取り組む。	- 集会等において、地域で活用できる制度等の説明を行い、各地域での活動を支援した。 - 商工会、観光協会等の各種団体と連携して、地域活動の円滑な運営に取り組んだ。
公共交通体系の整備	乗合タクシーの実証運行の実施	地域住民の実情に応じた最適な移動手段の検討	実証運行（3か月間）の実施とアンケート調査を行い、地域住民が望む利用形態を把握する。	乗合タクシーの実証運行を7月から9月までの3か月間実施し、利用者及び地域住民へのアンケート調査を行い、公共交通に対するニーズを把握した。
地域資源の活用・推進	観光施設を拠点とした地域の活性化	観光情報の発信による他の施設との連携強化	観光資源のPRを充実させ、他の施設への波及に取り組む。	潮風公園、カープ由宇練習場で観光パンフレットの配布やグッズ販売等を行い、他の施設のPRを実施した。
防災組織の強化	自主防災組織の再構築	活動停止状態の自主防災会の再結成	再結成に向けて協議を進める自主防災会に対して、問題解決の支援を行う。	他市の自主防災会の活動状況の情報収集を行い、協議を進めてきたが、再結成までには至っていないため、今後も継続して行う。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

由宇総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 由宇総合支所長 岸井 清市

市民との協働と地域の資源の活用を図ることにより地域の課題を解決し、住み続けたいと思える魅力あるまちづくりに取り組みます。

市民福祉課 設定者 課長 村重 和美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民が気軽に相談や申請ができる窓口サービスを提供する。	- 来庁者への挨拶と声掛けの実施 - 来庁された目的を正確に把握し、適切な対応を行う。	①来庁者が気軽に相談できる窓口となる。 ②わかりやすく親切な対応で、市民の窓口サービスへの満足度が向上する。	①職員全員が積極的な声掛けとあいさつを行う。 ②来庁された方の状況を迅速に把握しわかりやすく丁寧な対応を行う。	来庁された方に積極的に声かけやあいさつをすることを心掛けて、迅速に適切に必要な手続きを行う対応に努めた。
市民が安心して相談できる行政サービスを提供する。	- 個人情報の保護を徹底する。 - 担当業務の知識の向上に努め、迅速かつ適正な対応を行う。	①個人情報の保護管理を徹底し、市民が安心して相談や申請を行うことができる窓口となる。 ②職員が知識や接遇の向上に努めることで、市民の満足度が向上する。	①複数員での確認を徹底し、証明書等の誤交付を防ぐ。 ②職員研修に積極的に参加し、復命を行う。	- 複数員での確認を徹底したことで、個人情報の保護管理を徹底し証明書等の誤交付を防ぐことに努めた。 - 職員研修に積極的に参加し復命を行うことで職員の知識の向上と適正な対応に努めた。
市民や地域活動団体の支援を行い、生活環境の保全の推進を図る。	適正なゴミ出しを促す不法投棄廃棄物に適切な対応を行う。	①違反ゴミ出しや不法投棄廃棄物がなく、良好な環境で生活できる。 ②生活環境保全に対する意識が高まる。	①ごみ減量等推進協力員や、環境衛生連合会の活動を支援する。 ②不法投棄廃棄物の減少抑止に努める。	積極的に自治会代表者や環境衛生連合会等の地域活動団体と情報共有や連携強化に努め、適正なごみの出し方の啓発と不法投棄廃棄物の減少抑止に取り組んだ。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

由宇総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 由宇総合支所長 岸井 清市

市民との協働と地域の資源の活用を図ることにより地域の課題を解決し、住み続けたいと思える魅力あるまちづくりに取り組みます。

農林建設課 設定者 課長 小池 泰弘

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域住民や各種団体と協働し、公共施設の利便性向上とコスト削減を図る。	- 公共施設のパトロールの実施 - 市民協働による生活道路や公園の維持管理の推進	- 公共施設の安全性と利便性が確保される。 - 地域において互いに助け合う快適で住みよい地域社会となる。	- 随時または定期的なパトロールを行い、公共施設の異常個所の早期発見に努める。 - 自治会単位で自主的に地域の公共施設の草刈り及び清掃活動の定期化	- 公共施設の定期パトロールや市民からの情報によりその状態を把握し、速やかに対処することで施設の安全性と利便性の確保に向け取り組んだ。 - 自治会に地域の公共施設の草刈りや清掃を依頼し、作業で発生した草木については職員が収集処分したほか、自治会では困難な作業についても、職員で対応するなどコスト削減を図った。
有効な施策を活用し、鳥獣被害の防止に向けた取組を推進する。	- 鳥獣被害の防止と駆除 - 耕作放棄地の発生防止	- 鳥獣被害の防止と駆除のための支援を推進する。 - 中山間地域の集落単位等での共同活動による保全管理と保全活動を促進する。	- 地元猟友会との連携を強化し、有害鳥獣等の駆除に取り組む。 - 対策補助制度や捕獲方法等の周知、各種制度の利用促進を図る。 - 中山間地域の共同活動について支援する。	- 被害や出没の通報があった時は、速やかに現地確認を行うとともに、猟友会へ見回りを依頼するなど有害鳥獣対策に取り組んだ。 - 鳥獣被害の相談に対しては、柵の設置や追い払いなどについて、適切で丁寧なアドバイスを行い各種制度の利用促進に努めた。 - 中山間地域の共同活動に係る補助金の事務手続きを支援し、農地の保全管理と保全活動を促進した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 竹原 直美

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

地域振興課 設定者 課長 藤岡 達也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域住民の自主防災意識を高める。	- 防災リーダーの育成 - 自主防災組織や自治会等が行う防災活動の支援 - 緊急情報伝達手段の周知	- 防災の専門人材の育成 - 自主防災の啓発や活動を地域との協働で実施 - 防災行政無線戸別受信機の設置率向上	- 市の補助金を活用し、各地区において防災士資格取得者の段階的増員を目指す。 - 各種研修会等の機会を捉えて、防災講話等を実施するとともに、防災ラジオや市民メールの活用を周知する。	- 単位自治会等が実施する防災訓練や研修会へ積極的に出向いて講話を行うなど、自主防災の啓発に努めた。 - また、今年度から開始した防災士育成事業については、自主防災連合会から1名、市の防災担当者が1名の計2名が資格を取得した。 - 来年度以降も引き続き人材育成に力を入れ、段階的に防災士の増員を図る。
地域交通の利便性向上	- 生活交通バスの利便性向上 - 路線の安全確保	- 地域住民の要望や意見を参考に、地域の状況に沿った運用への見直しを検討 - 気象条件等による道路の不具合の把握	- 運行経路や運行時間の変更等、地域の要望に対して検討、調整を行う。 - 安全に運行できるよう、運行業者と連携し、道路の状況把握と早期対応	- 大型スーパーが撤退したことにより、地元やバス利用者からルート変更の要望があり、運行業者との協議も含め、迅速に対応した結果、新年度当初から新ルートでの運行が可能となった。 - その他、ここ数年利用がないバス停については、廃止の方向で自治会と協議調整をした結果、了承され、新年度から効率的な運行が可能になった。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 竹原 直美

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

地域振興課 設定者 課長 藤岡 達也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
自治会および地域との連携	自治会や地域の活動を支援	- 各地域への情報発信 - 各地域との情報共有	- 地域で活用できる有効な制度等の提案 - 情報を広く提供できるよう、地域との情報交換に努める。	- 感染症の影響を考慮し、今年度も自治会連合会の総会を書面開催としたが、先進地視察研修は行った。 - 自治会連合会の理事会については、例年より1回多い4回開催し、理事と意見交換や情報共有を図った。
	集落支援員活動の推進、連携	集落支援員と地域住民、団体等の交流を推進	集落支援員と情報を共有し、地域活性化に向けた取り組みに対するアドバイスと調整を行う。	祖生地区の集落支援事業については、集落点検と全世帯を対象としたアンケート調査を今年度夏までに済ませ、12月に結果の報告会を開催した。新年度からこの結果に基づき、地域の話し合い活動を実施していく。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 竹原 直美

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

市民福祉課 設定者 課長 上田 勝久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民が満足できる接遇と適切な対応	- 丁寧な市民サービスの提供 - 職員間での情報の共有、関係機関との連携	- 市役所窓口での市民が満足する行政サービスの提供 - 情報を共有し、職員間、関係機関で迅速・適切な対応を行う	- 丁寧で優しい接遇を心掛ける - 通路、窓口の来庁者へ注意を向け、声掛けを行い市民が迷わない対応 - 担当業務のスキルアップをし、市民に分かりやすくできるようにする - 研修会などに積極的に参加し、復命することで、職員全体の意識向上を図る - 各業務における誤処理防止のためにチェック機能を強化する	- 年間を通じ窓口対応はしっかりできていた。通路、窓口付近の来庁者への声掛けもできていた - スキルアップについても積極的に研修への参加ができていた
市民、各種団体、関係機関と連携して生活環境の保全・美化を推進	町内一斉清掃等の清掃活動、不法投棄廃棄物への対応	- 生活環境の保全・美化を推進 - 不法投棄パトロールの実施	- 市民、各種団体の協力や情報提供等により実施 - 定期的な不法投棄パトロール、週 2 回	- 苦情処理や情報提供についても、早く処理ができていた - パトロールも問題なく実行できた

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 竹原 直美

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

農林課 設定者 課長 向原 英昭

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域の担い手に対し、計画的に農地集積ができるよう充実した「地域計画」を策定し、農地の荒廃防止・農業者の安定的経営を図る。	農業の持続的な経営を支援し、意欲ある担い手への農地集積、経営安定対策を行う。	- 農業者、集落協定等の経営の安定 - 地域毎に農業に係る将来の方針が確立し、農業者間のコンセンサスが取れている。 - 分収林事業に係る住民への十分な周知	- 日本型直接制度の活用促進 - 地域農業の将来の在り方である「地域計画」をエリア全域で策定 - 玖珂地域の分収林事業に係る住民への説明会の開催	- 中山間直接支払・多面的機能支払が次年度から新しい期（5年間）に入ることを受け、集落協定ごとに説明会を開催するなど、次期からも参加を継続を促した。 - 周東・玖珂地域で「地域計画」に係る説明会を昨年度に引き続き6か所で2回ずつ開催。全域で10の「地域計画」を策定することができた。 - 分収林に係る住民説明会を開催した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 竹原 直美

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

農林課 設定者 課長 向原 英昭

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
所管施設の安定的かつ安全な管理・運営を行い、施設の更新に向け計画的に事業を進める。	- 食肉関係施設の更新に向けた計画的な施策の展開 - 食肉センターの指定管理に向けた取組 - 連携事業の開催	- 食肉流通センター及び汚水処理場の更新に向け、補助事業などを活用する。 - 山口大学共同獣医学部・玖西食肉加工事業協同組合と連携ができる。 - 所管施設の適切な維持管理	- 農山漁村振興交付金の申請に向けた活性化計画・実施計画の策定 - 玖西食肉加工事業協同組合との協議 - 中学・高校の総合学習の時間を活用し、山口大学共同獣医学部教授等による情操教育授業の開催 - 食肉センター等の労働環境向上・改善	- 国や県、組合との協議が現在継続中であり、交付金の選定・申請等は来年度以降となる見込みである。 - 山口大学・組合と連携し、獣医学や食品衛生への興味を醸成するため、みどり中高森高生向けオープンキャンパスを開催した。山口大学側からの申し出もあり来年度以降の継続と、新たな事業展開についても協議検討することとした。 - 近年の気象状況の悪化も受け、作業員の健康を守るため、食肉センターの空調設備を増設した。（今後計画的に設備改善の予定）

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 竹原 直美

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

農林課 設定者 課長 向原 英昭

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
様々な施策を活用し、担い手や集落営農組織の育成支援、鳥獣害抑止対策を行う。	- 県やＪＡなどの関係機関との連携、就農希望者や担い手へのきめ細やかな支援 - 鳥獣害対策	- 移住者等も視野に入れた担い手や新規就農者など新たな農業者を確保する。 - イノシシ・サル等鳥獣害に対するしっかりとした対策	- 農業大学校やJA等による研修の推奨、市内外の就農希望者とのオンラインを含めた就農相談を積極的に行う。 - 丸太村等の施設と山口大学との連携事業を行い、関係人口の創出 - 地域おこし協力隊を活用した半農半Ｘの検証 - 鳥獣害対策や支援策を市民へ周知	- 玖西地区協議会、担い手協等により新規就農者やその他就農希望者の情報を共有することができた。 - 山口大学国際総合科学部との連携を深め今年度以降、ＰＢＬ学習などにより、丸太村等を中心とした農業施設を活用した研究・連携を継続することとした。 - 地域おこし協力隊への支援を行い、次の隊員確保に係る協議を行った。 - クマ・イノシシ等の出没増加を受け、回覧等による周知を行った。 - 祖生地区での農村ＲＭＯ設立に向け、先進地視察や地域組織や県との連携を図った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 竹原 直美

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

建設課 設定者 課長 前崎 竜次

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安心、安全に利用できる生活道路の整備を図る。	- 市道（生活道路）の整備、維持管理 - 安全施設の整備	- 定期的な市道パトロールによる維持管理 - 安全面に配慮した交通安全施設の設置	- 毎月パトロールを実施し、支障のある場合は迅速に対処 - 危険箇所を把握し、区画線、防護柵等を設置	- 毎月のパトロールや市民からの要望に対して迅速に対処し、維持管理を行った。 14路線において安全施設の設置を行った。
憩いの場である公園の維持管理に努める。	公園施設の維持管理	- 公園の遊具や施設の点検、トイレの清掃を定期的実施 - 老朽化したフェンスの修繕工事	- 遊具等の点検を3ヶ月に1回行う。 - トイレの清掃を地元に委託 - 施設を点検し、破損したフェンス等の修繕の実施	- 遊具等の点検を行ったことで事故はなく、トイレ清掃は地元に委託し清潔に維持できた。 - 南方児童公園のフェンスの修繕を3年間で完了した。
水質保全のため生活排水処理施設の整備、維持管理に努める。	下水道（集落排水、特定排水）の維持管理	- マンホールポンプ異常時の対応可能体制 - 下水道施設の点検、清掃、水質検査を実施	- 異常時に迅速に対応できるよう業者との連絡体制を整える。 - 水質、水環境の保全に努めるため、定期的な維持管理の実施	- 連絡体制を整えたことで異常時の対応が迅速、的確にできた。 - 施設の点検、清掃、水質検査を行い、水環境の保全を行った。
浸水被害対策として浚渫等による流下能力の改善を図る。	- 排水機場の維持管理 - 河川の維持管理	- 排水機場の定期的な点検の実施 - 定期的な河川パトロールを実施し、堆積が顕著な場合は浚渫工事を施工	- 非常時に稼働できるよう毎月点検を実施 - 浚渫が必要な河川は、優先順位をつけ計画的に工事を実施	- 年次点検、保安管理等を行い、非常時の稼働に備えた。 - 浚渫等が必要な13河川において工事を行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 竹原 直美

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

玖珂支所 設定者 支所長 藤本 慎司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域づくりの意識を共有し、協働のまちづくりを推進する。	地域活動の支援や参加促進	- 地域コミュニティの機運醸成 - 地域による自主的なまちづくり活動の実施	- 自治会連合会等と連携を図り、地域における課題を検討する。 - 地域づくりの協働推進のため、各種サービスの積極的なPRや研修会等への参加を促す。	- 地域における空き家問題に対応するため、自治会連合会とIU応援団設立の協議を図り、令和7年度より事業に取り組む予定である。 - また、自主防災活動を地域づくりの核に位置付けて人材育成・地域コミュニティの活性化を図っており、災害に強いまちづくり、地域づくりを目指し研修会等を実施している。今年度は、岡山県真備町にて視察研修を実施した。（19名）
地域住民が自ら対応、行動できる防災体制を構築する。	- 防災アドバイザーの養成支援 - 防災教育研修会等の開催支援	- 災害等に自らが対応、行動できるよう意識を高め、安心・安全を確保する。 - 防災アドバイザーによる地域支援を確立する。	- 幼稚園・小学生・中学生を対象とした防災教育研修の開催 - 地域住民を対象とした防災体験研修の開催	- 玖珂幼稚園（5名）、玖珂小学校（105名）、玖珂中学校（87名）を対象に防災学習会を実施した。 - また、単位自治会長、及び防災委員（64名）を対象に自主防災リーダー研修を実施した他、地域住民を対象とした親子防災教室（親子49名）を開催し、防災に対する意識啓発を図った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 竹原 直美

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

玖珂支所 設定者 支所長 藤本 慎司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
窓口サービスを、円滑・迅速に提供できる体制を実現する。	接遇の向上推進	- 案内待ちが無いような窓口対応 - 支所のワンフロアを生かしたワンストップ窓口サービスの実施	- 接遇研修における職員のスキルアップ。 - 支所内の他の業務を意識し、情報共有を図り、円滑な業務遂行に努める。	- 玖珂支所のワンフロアを生かし、他の班にまたがる複数の業務を円滑に進められるよう、ミーティング等を通し業務の情報共有を図った。 - また、丁寧な接客を提供できるよう、接遇研修を実施し窓口業務の向上を図った。 - 窓口業務を含め複合施設の案内を円滑に実施したが、窓口混雑時など気付かずそのまま待たれているケースも見受けられた。再度積極的な声掛けをしていくよう、支所全体で取り組んでいきたい。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 的場 敏

都市や周辺地域との交流を図り、市民と協働で笑顔で溢れるまちづくりを推進します。

錦総合支所地域振興課 設定者 課長 藤本 修正

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域住民による意欲的なコミュニティ活動を推進する。	地域活動の支援、参加促進	- 地域による自主的なまちづくり活動の実施継続 - 地域活動の担い手の育成と確保	- 市民や活動団体が地域づくりに参加する機会の提供 - 集落支援員を配置し地域課題解決のための支援活動 - 自主防災組織の活性化	- 地域ささえ愛交付金事業を活用した集落内の環境整備（18件）や、インターネットラジオによる地域情報発信の支援を行った。 - 集落支援員が各地区の祭りやイベントに参加支援した。高根地区において集落点検を実施し、課題を抽出。来年度以降も引続き支援を継続する。
地域団体と連携した体験交流事業を推進する。	体験交流の企画と誘致	交流人口の増加	- やましろ体験交流協議会と連携した体験型旅行の誘致・推進 - 地域特性を生かした体験企画による周辺地域との結びつきの創出	- 小学生等を対象に日帰り体験イベントを実施し、市内15校から88名を受け入れた。 - 錦川清流線と地域資源の活用による子育て世代を支援する新たな観光イベントを、岩国短期大学と共催して3回開催し、31家族101名が参加した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 的場 敏

都市や周辺地域との交流を図り、市民と協働で笑顔で溢れるまちづくりを推進します。

錦総合支所地域振興課 設定者 課長 藤本 修正

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
観光交流施設等の整備を進め、観光交流を推進する。	観光・交流施設の健全な運営のための整備推進	観光交流人口の拡大	- 観光施設等の整備 - 地域おこし協力隊による地域資源を活用したグリーンツーリズム等の情報発信	- 観光施設等の修繕を適宜行い、とことこトレインの路面整備等を実施した。 - 地域おこし協力隊による錦川清流線を活用したイベントを、協力隊通信やSNS等で内外へ発信した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 的場 敏

都市や周辺地域との交流を図り、市民と協働で笑顔で溢れるまちづくりを推進します。

市民福祉課 設定者 課長 藤井 一嘉

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
接遇能力及び事務処理能力の向上を図り、市民が満足し、納得できる対応をする。	窓口対応マニュアル及び業務マニュアルの充実と共有	- 来庁者のニーズを的確、迅速に判断し、担当班、担当者に引き継ぐ。 - 課員全員が班の垣根を超え、課内業務全般について把握している。	- 来庁者に対する声掛けの意識を向上させる。 - 各班の業務マニュアル等を最新の状態に維持し、わかりやすく整理することで共有しやすくする。 班内検討会（４月～３月） 課内検討会（１０月～３月） 成果報告（１２月～１月）	- 班を超えて来庁者への声掛けは概ねできていた。 - 業務マニュアルは、課員・班員が共有できる課内共有フォルダにまとめ、探しやすい使いやすいよう日々更新を重ねている。システム更新に伴うものは、新規作成に取り組んでいる。 - 来庁者の傾向からその時期に優先すべき課題を推察し、各班内で共有。窓口でのコミュニケーションがうまくいくよう、先回りして準備できた。
市民や関係機関等との折衝記録をわかりやすく整理して記録し、各班内で共有する。	各班内で情報共有できるファイル管理方法を研究し、整理活用する。	記録した情報を正確に引き継ぎ、継続中の手続きや折衝などをいつでも誰でも速やかに活用できる。	取組中の案件や折衝記録を共有できる保管方法を研究し、整理活用する。 班内検討会（４月～３月） 課内検討会（１０月～３月） 成果報告（１２月～１月）	- 各班ごとに情報を共有できるファイルを活用し、担当者不在でも折衝中の記録を確認することができ、誰でも続きの対応ができた。 - また、個別のケースを記録に残すことにより、同様のケースが起こった場合の参考として活用ができた。

令和6年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 的場 敏

都市や周辺地域との交流を図り、市民と協働で笑顔で溢れるまちづくりを推進します。

農林建設課 設定者 課長 坂本 泰司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
農林業の担い手への支援	- 農林畜産業の担い手への支援 - 農地の維持と森林の環境整備	- 農林業事業の経営が持続して行われている。 - 営農や施業によって農地や森林の放棄地が減少し、生活環境の保全ができています。	- 直接支払制度の推進 - 再生協議会事業の推進 - 鳥獣被害対策への取組み - 畜産経営への支援 - 地域計画(農地活用)の策定 - 森林整備事業の促進 - 作業道整備事業の推進	- 農業者の方の取組により直接支払集落協定制度の枠を維持できている。営農が継続され農地が維持されている。 - 営農活動が集落環境の維持に良い影響を与えるので集落協定への参加者を増やす施策が効果的であった。
中山間地域の生活環境の整備	生活環境の維持保全	- 生活インフラが適切に維持されている。 - 集落内の環境が適切に維持されている。	- 下水道施設の維持管理 - 簡易給水施設管理者への支援 - 空き家情報の把握	- 簡易給水施設の現況の把握に努めたが、効果的な解決策を見いだすことができていない。 - 道路沿いの所有者不明空き家を住民と協力して対応することができた。
農林業施設を活用した交流促進	周辺地域との交流促進	体験交流施設が盛んに利用され、地域の活性化につながっている。	- 府谷体験交流施設の活用 - 農林漁業女子応援事業への取組み - 農林産品加工所の活用	体験交流施設において他市の住民団体と良い交流ができた。女子農業者の地元産の材料を使った加工品の出荷が増えつつある。
生活道路や河川の整備	道路や河川の適切な維持管理	幹線である国県道や市道が適切に管理され快適に通行できている。	- 巡視や占用確認などの市道管理 - 市道河川の維持工事、災害復旧工事 - 国県道管理者との連携の強化	2月の雪害による倒木の処理が残っており、快適に利用できる状況には至らなかった。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 的場 敏

都市や周辺地域との交流を図り、市民と協働で笑顔で溢れるまちづくりを推進します。

美川支所 設定者 支所長 下村 豊

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
観光や農業体験等による交流を推進し、地域の活性化を図る。	- 観光交流の推進 - 地域活動団体の支援	- 都市住民との交流、市民同士の交流により地域の活性化を図る。 - 豊かな地域資源を活用した地域住民による農業体験などの交流事業を促進する。	- 根笠地域の観光施設の適正な整備と維持管理を行う。 - 美川ムーバレーを運営する美川開発との連携を強化して地域の観光振興をすすめる。 - 地域住民主体で実施する農業体験などの都市住民との交流事業を支援する。	- 大水車「でかまるくん」の木部の全面改修工事を実施するなど、水車周辺施設の整備と維持管理を適正に行い、観光振興を推進した。 - 美川開発との協議を定期的におこなうなど連携強化を図り、観光振興を進めた。 - 都市住民との交流事業などの地域住民による活動を集落支援員を中心に支援し、地域の活性化を図った。
質の高い市民サービスを提供する。	- 職員の業務能力の向上 - 公共施設の最適化	- 職員の窓口業務の効率化などにより良質な市民サービスを提供する。 - 財政負担の軽減や公共サービスの維持向上を図る。	- 職員研修や各種会議、職場内情報共有の促進などにより職員の能力向上を図る。 - 岩国市公共施設個別施設計画に基づいた施設整備を実施する。	- 部署内での会議、協議を積極的に実施するとともに、住民や関係組織と積極的に連携し、職員の能力向上を図った。それにより、丁寧で確かな窓口対応を行うなど質の高い市民サービス提供に努めた。 - 集会系施設整備を関係自治会、自治会連合会と協議を重ね、公共施設個別実施計画に沿った施設整備を進めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

美和総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 美和総合支所 藤野 修二

住民の要望に市民目線で向き合い、地域との協働で「暮らしやすいまち」を目指します。

美和総合支所地域振興課 設定者 課長 宮本 宜明

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域づくり支援機能を強化し、市民との協働により地域の諸課題を解決する。	- 集落支援事業（集落支援員 2 名の配置） - 市民協働による移住定住の促進	①集落支援員を中心に旧小学校エリアでの地域活動を支援することにより広域で支えあう仕組みづくりが構築される。 ②各地域の移住応援団と協働し移住定住の促進に積極的に取り組むことにより、地域活動の担い手が確保され、集落機能の維持・活性化が図られる。	①地域活動が定着している地域は、持続可能な活動になるように支援していく。また、新たな支援地域は、住民による自主的なまちづくりを促進するため、情報や機会の提供、活動の場づくりを支援する。 ②移住応援団、集落支援員と連携し空き家情報の収集と調査を進める。	①地域活動が定着している地域では、関係人口や移住希望者が増加した。また、新たな支援地域は、体験イベントの開催や地域の情報発信など、新たな地域活動を開始することができた。 ②空き家バンクへの登録のために空き家調査 6 件を実施し、そのうち 2 件登録 1 件（2 人）の成約となった。
生活交通バスが便利で利用しやすく将来にわたり持続可能なものとするために運行の適正化を図る。	生活交通バス運行最適化	バス路線の再編計画に基づき新たな経路・時刻による運行を開始するとともに、運行計画の点検・評価・改善を行うことにより、効率的・効果的で、誰もが安心して快適に利用できる公共交通サービス環境を構築する。	①バス利用者からの意見や苦情等の情報を収集し整理する。 ②運行事業者（運転手）への聞き取りを行い運行に関する課題や問題点を把握する。 ③新たな運行計画の点検・評価を行い、必要であれば年度内に改善する。	生活交通バスは 4 月から新たな経路、時刻での運行を開始することができた。バス利用者や運行事業者に聞き取りを行った結果、大きな問題は見つからなかった。今後は新美和病院の開院に合わせて運行の微調整を行う予定である。

令和6年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

美和総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 美和総合支所 藤野 修二

住民の要望に市民目線で向き合い、地域との協働で「暮らしやすいまち」を目指します。

美和総合支所地域振興課 設定者 課長 宮本 宜明

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
弥栄湖を中心とした観光拠点の充実により交流人口の拡大を図る。	- 観光拠点地域の活性化 - 地域おこし協力隊員派遣事業 - 観光から移住へとつなげていく取り組み	弥栄湖周辺施設の機能向上及び外部人材の活用による魅力的な観光拠点づくりを目指すことにより、都市部との交流が促進され、観光客数や交流人口が増加する。	①地域おこし協力隊員が提案した新たな運営方法・レストランメニューなどにより「レイクプラザやさか」をリニューアルオープンする。 ②利用状況や利用者の意見を整理し運営方針等の点検・評価を行い改善する。 ③地域おこし協力隊員、集落支援員と連携し、観光客に対して美和地域の情報や空き家情報などを積極的にPRする。	観光拠点施設の「レイクプラザやさか」は4月にリニューアルオープンし、運営改善により利用者数が増加した。6月には指定管理者である「株やさか」に元地域おこし協力隊員を代表取締役として迎えた。また、12月には岸根栗振興をミッションとした隊員も社員として加わり、外部人材の活用による組織の強化が図れた。
防災意識の醸成を図り、災害時に迅速に対応できるようにする。	市民協働による自主防災事業	各地域で避難計画や緊急連絡網を整備することにより、互助、共助機能が発揮され、災害時に迅速に対応できる。	①自治会連合会と連携し、各地域の緊急連絡網の作成・更新を行う。 ②自治会連合会と協働し地域防災についての研修会を開催する。	自治会連合会と連携し、各地域の緊急連絡網の作成支援を行った。また、秋掛地区において、地域防災講座を開催し、防災に対しての意識の醸成を図ることができた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

美和総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 美和総合支所 藤野 修二

住民の要望に市民目線で向き合い、地域との協働で「暮らしやすいまち」を目指します。

市民福祉課 設定者 課長 宮田 卓

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
常に市民の目線で、思いやりと笑顔の対応を心掛け、市民に満足される接遇と業務を遂行する。	- 接遇力の向上 - 課内で発生した情報・課題を班を超えて共有し、業務の改善策を検討する。 - 職員の意識改革と資質・能力の向上を図る。	- 接遇力の向上により市民に信頼される。 - 業務改善により、効率的効果的に業務を推進する。 - 職員の資質・能力向上により市民が満足度を実感できる行政サービスが提供できる。	①窓口での来庁者への挨拶と声掛けの実施徹底 ②各種マニュアルの整備 ③接遇・業務改善について問題点等の確認、検証、改善策の検討 ④改善策の実施	①来庁者への声掛けは概ねできた。 ②課員が共有するフォルダファイルにまとめた。 ③④来庁者の優先すべき用件を推察し声掛けし相手が求めるものを導いた。
高齢者・障害等で生活に困っている人に、適切な手続きを、速やかにとる。	民生委員、地域包括、保健師、ケアマネ等との密接な連携	高齢・障害等で生活に困っている人の情報を、適時収集し、速やかに対応する。	①収集した情報を共有する。（データで共有する） ②情報を整理し、改善策を関係者と相談・検討する。 ③改善策の実施	①②③積極的に関係団体との情報共有、連携に努め個別に記録を残し、今後の参考として活用できた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

美和総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 美和総合支所 藤野 修二

住民の要望に市民目線で向き合い、地域との協働で「暮らしやすいまち」を目指します。

農林建設課 設定者 課長 田中 英司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域農業を支える中核経営体や担い手の育成・支援	中核経営体や担い手農家の支援と育成、経営基盤の安定化	地域との対話を通じ、担い手支援や、地域農業の持続化に向けた将来像の明確化に取り組む。	- 集落営農法人や担い手の課題解決に向けた重点指導や活用可能な支援制度の検討 - 地域計画（人・農地プラン）の策定	- 地域農業の担い手である認定農業者 3 件の更新を支援した。 - 地域農業の今後の在り方について地域との意見交換を行い、美和町 7 地区、本郷 1 地区の地域計画を策定した。
「岸根ぐり」など地域特産物の産地振興	地域特産物の掘り起こしや生産基盤の整備	- 地域おこし協力隊員や関係団体と協働し、産地振興に取り組む。 「岸根ぐり」の生産基盤整備や技術向上により出荷量を増やす。	- くり生産組合や関係機関と連携し、産地振興を推進する。 「岸根ぐり」の優良系統樹の保全を図り、生産基盤を強化する。	- 地域おこし協力隊と連携し、岸根ぐり母樹園管理や苗木育成により優良系統樹を保全した。 - ふるさと財団の事業を活用し、地域再生マネージャー事業に取り組み、外部人材と関係機関とで産地振興策の検討や機運醸成を行った。
生活道路の安全性と利便性の確保	- 市道（生活道路）整備、改良 - 交通安全施設等の整備	- 生活インフラとして、地域のニーズを把握する。 - 道路の危険箇所等の巡回点検を実施する。	- 日常のパトロール、点検を強化し異常個所の早期の発見・対応に努める。 - 市民からの要望や苦情に対し速やかに対応する。	- 日常的に生活道路のパトロールを実施するとともに、地域要望等に対処し、適正管理を行った。 - 管内 8 路線において安全施設を設置した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

美和総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 美和総合支所 藤野 修二

住民の要望に市民目線で向き合い、地域との協働で「暮らしやすいまち」を目指します。

本郷支所 設定者 支所長 原田 常三

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域での住民サービスを維持するため、職員が互いに連携・協力して必要な施策を推進する。	- 支所内の連携・協力体制の促進 - 地域住民との協働の推進	- 支所職員が支所業務を把握し班の垣根を越えた対応ができるようにする。 - 支所職員と地域住民の協働により関係事業を実施する。	- 支所内の 2 班（地域振興班、市民福祉班）が連携し、地域住民の要望に応える。 - 地域の諸行事や地域住民に関係する事業について、各種団体や地域住民との協働により企画運営を実施する。	- 本郷地域のイベントでは事前準備も本番も地域住民や各種団体と協力しながら実施できた。また、支所の両班と教育委員会本郷支所職員の協力も得ながら取り組めた。 - 毎週朝礼を実施し、一週間の各班の予定を報告し内容を把握することで支所全体で情報を共有する事ができた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

出納室の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 会計管理者 仁田 泉

市民の財産である公金を出納保管する組織として、適正かつ効率的な会計事務を執行します。

出納室 設定者 室長 仁田 泉

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
公金の適正な出納及び保管に努めるとともに、更なる効率化に努める。	出納事務の効率化	市、指定金融機関双方の事務負担が軽減される。	指定金融機関との協議等、検討を継続して行う。	内国為替運営費の導入に伴い、指定金融機関から出された手数料増額の要望について、県内各市の状況を調査し、今後の見通しについても協議を重ねた上で、合意に達した。
支出帳票等の適正な審査事務を実施するとともに、更なる効率化に努める。	- 正確かつ迅速な審査事務の実行 - 差し戻し件数の削減	- 支払い希望日に円滑に支払いができるよう、締切日までの的確で公正な審査を行う。 - 各課財務会計担当者の事務処理能力の向上に努め、差し戻し件数を削減する。	- 班内での協議と情報共有により、迅速な問題解決を図る。 - 庁内に向けて、口座支払い締切日の周知と、会計事務留意点に関する情報提供を行う。	- 全庁公開のマニュアルの見直しを随時行った。また、同じミスを繰り返すことがないように、個別に指導を行った。 - 差戻の多い内容について、「財務事務のセルフチェック」の設問に盛り込んだ。 - R P A の導入について調査検討し、デジタル推進課と意見交換を行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

教育政策課 設定者 課長 村重 武志

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安全で安心して教育が受けられる環境整備	岩国市学校施設長寿命化計画に基づいた学校施設整備事業	学校施設の適切な管理による財政負担の縮減や平準化などを図りながら、効率的・効果的に教育環境の改善を進める。	学校適正規模適正配置に関する基本方針との整合性を図りながら、老朽化対策、トイレの改修、空調設備対策に適切に取り組んでいく。	- 灘小学校の屋内運動場改築事業は、建設工事を 9 月に完了し、10 月から供用を開始した。 - トイレ改修事業は、今年度 4 校を整備し、また、併せて実施している簡易改修事業も、のべ 32 校 58 基を整備した。 - 特別教室の空調設備整備事業は、2 校の整備を進めており、当初予定どおり令和 7 年 7 月上旬までには整備を完了する予定である。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

教育政策課 設定者 課長 村重 武志

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
岩国市全体が英語の学び・学び直しや国際交流の機会が充実した「英語交流のまち」を実現し、地域活力の向上を目指す。	英語交流のまち I w a k u n i 推進事業	日本人と外国人が自然に交流できる機会やイベントなどを充実させることで、生きた英語が使える、訪れたい国際都市として、活気ある地域を実現する。	英語交流センターを拠点として多様な事業を展開することで、日本人と外国人が自然に交流できる機会の充実を図り、また A L T や国際交流支援員を活用し、地域でのさまざまな交流活動を展開する。	2 月末現在で、英語交流センターで開催したイベントは 8 7 件、外国人参加比率は 2 5 . 6 %。 - センターへの A L T の配置については、利用が増える夏休み期間中はほぼ毎日 ALT がいる状態を実現することができた。 - さらに、英語交流センターが“つなぎ役”となって、基地ボランティアが東地区の 2 つの地域行事（7 月土曜夜市・1 1 月えびす祭り）に参加するなど、基地と地域との交流を活発化させることができた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

学校教育課 設定者 課長 五郎丸 哲也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
子供たちが幼稚園・学校に行きたいと思える教育環境づくり	学校環境の向上支援事業	子供たちが、安全に安心して教育を受けることができ、安全に通学できる環境づくりを目指す。	①学校図書館の児童生徒用図書や授業で使用する教育備品の充実を図る。 ②通学距離が長くて困っている児童生徒に対して、スクールバス・スクールタクシーの運行や、遠距離通学費補助金により、通学手段を確保するとともに、通学路の安全の確保を図る。 ③就学援助費により財政的負担の多い保護者を支える。 ④各種健康診断を実施し、健康の維持増進を図り、災害共済給付制度により不慮の事故等に備える。	- 各学校に経費配分を行うことで、優先的に必要な備品等の購入を行えた。 - 長距離通学の児童生徒に、スクールバス・スクールタクシーの規定路線を確保するとともに、通学路照明の設置や道路管理者への通学路の危険箇所整備のための情報提供を行った。 - 就学援助費や就学奨励費の申請周知を行い、保護者の経済的負担の軽減につなげることができた。 - 児童生徒に健康診断を実施するとともに、申請に基づき災害共済給付の支給を遅滞なく行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

学校教育課 設定者 課長 五郎丸 哲也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公平に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育の実現	教育活動において、ＩＣＴを活用できる場面を増やす。	ＩＣＴの状況が刻一刻と変化している中で、最適な方法で活用できる。	①児童生徒の情報活用能力体系表に合わせた指導を行う。 ②個別最適な学び、共同的な学びの一層の充実を図るため、学習支援ソフト等の見直しを行う。 ③授業での効果的な活用や業務の効率化のため、教職員のＩＣＴ活用技能向上に向けた研修を引き続き実施する。	- 授業支援機能に優れるとされている既製のアプリを取り入れ、授業における効果について研究を行った。 - 岩国市夏季研修講座及び校内研修で教職員のＩＣＴ活用技能向上に向けた研修を１２回実施した。
安心安全で栄養バランスのとれた学校給食を提供する。	学校給食・食育の推進	安心安全で栄養バランスのとれた学校給食を提供する。	①成長期にある子供たちの心身の発達と健康の保持増進を図るため、栄養バランスのとれた安全安心な学校給食を提供する。 ②給食献立表や食育だよりを活用し、望ましい食習慣を養うことができるよう啓発を行う。	- 安心安全な学校給食を提供するとともに、成長期にある児童生徒の望ましい食習慣を身に付けるための献立を工夫した。 - 食育だよりを毎月発行し、これに付随して、地場産食材を積極的に取り入れる週間を年３回実施した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

学校教育課 設定者 課長 五郎丸 哲也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
各中学校区で有する特色ある取組を伸長しながら、小中一貫教育を深化、発展させる。	小中一貫教育の推進	義務教育 9 年間を通して、系統的・継続的な学習指導及び、生徒指導を行うことで、確かな学力、健やかな体、豊かな心の育成を図る。	①各学校が作成している「学校・地域連携カリキュラム」を基に、各中学校区で特色ある取組を推進していく。 ②各学校の小中一貫教育担当者を対象とした合同研修会を開催し、教員の人材育成を行うことで授業改善を図りながら、好事例の共有を図り子供たちの確かな学力を育成する。	小中一貫教育担当者対象の研修会を 2 回実施。「学校・地域連携カリキュラム」をもとにカリキュラム・マネジメントの視点について研修した。また、他市の小中一貫教育の取組事例や市内全中学校区の取組の発表を通して好事例を共有し、「子供を主語にする学校づくり」について教職員の意識を高めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

青少年課 設定者 課長 植田 明男

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
児童生徒の健全育成のための非行防止活動を推進するとともに、家庭環境等を背景とする問題行動等の実態把握及び支援を行い、自律をめざした生徒指導を展開する。	岩国市青少年育成センターによる補導活動	問題行動の未然防止と防犯の意識づけを高める。	①街頭補導員（日中・夕刻）による「愛の声かけ」運動を継続的に行う。 ②補導員研修会を年3回開催し、補導員同士の情報共有と資質向上を図る。	①39人の街頭補導員が岩国駅前・麻里布・南岩国地区を巡回しており、1月末現在で316人に「愛の声かけ」運動を実施した。 ②今年度は年2回の研修会を実施し、補導員の資質向上に努めた。
	課題を抱える児童生徒への支援	学校と関係機関等との連絡・調整を行う。	①指導主事が校内ケース会議等に積極的に参加し、指導・助言を行う。 ②SSWやSCなどの専門家による支援を調整する。 ③校長会や生徒指導主任会で適切な情報共有と指示を行う。	①市内各小・中学校からの報告・相談件数は800件以上にのぼり、適切な指導・助言に努めた。 ②SSWの派遣は年間約300回、SCの緊急派遣は約200回行うなど、課題や困難さを抱える事案に対応した。 ③市校長会及び生徒指導主任会等で適宜情報提供を行うとともに適切な指導・助言に努めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

青少年課 設定者 課長 植田 明男

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
児童生徒や保護者の悩みに寄り添う教育相談活動を実践するとともに、不登校児童生徒への支援を拡充し、教育環境の充実に努める。	教育相談活動の充実のための教職員のスキルの向上	市内の小中学校の教育相談担当を対象とした研修会を開催する。	①教育相談担当者会議を年 2 回開催し、担当者同士の情報共有と資質向上を図る。 ② S S W による研修会案内を各校に周知し、研修会参加を促す。	①年間 2 回の研修会を通して、教育相談担当者の資質向上を図ることができた。 ② S S W による研修会を年 4 回実施し、教員約 5 0 人が参加して自らのスキルの向上を図った。
	各校の不登校生徒の実態に応じた支援の充実	学校と関係機関等との連絡・調整を行う。 支援教室（3 教室、1 分室）の円滑な運営を行う。	①指導主事が校内ケース会議等に積極的に参加し、指導・助言を行う。 ② S S W や S C などの専門家による支援を調整する。 ③支援教室の運営状況を把握し、支援するための訪問を定期的に行う。	①②校内ケース会議を含む学校訪問を年間 5 0 0 回以上行ったり、必要に応じて S S W や S C を派遣したりするなど、不登校対応の充実に努めた。 ③ 3 つの支援教室と 1 分室で計 4 0 人以上の児童生徒が通室している。担当指導主事が定期的に訪問し、各教室の運営状況を把握した。
		I C T を活用した不登校生徒への学びの機会を提供する。	①各支援教室における「e ラーニング」教材の活用について検討する。 ② I C T 環境の整備の充実に努める。	①②これまでは支援教室通室生のみを対象としていたが、年度途中からは市内各学校の不登校児童生徒にも利用者枠を広げ、「誰一人取り残されない学びの保障」の充実に努めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

科学センター 設定者 館長 大黒屋 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
科学への興味を育む学習の場を提供する。	幅広い世代の市民を対象に科学に関する学びの機会を提供する。	科学に関するイベント等に多くの市民が参加することによって、科学に対する知識や理解を深める。	科学講演会や科学振興展覧会などを開催する。	- 科学講演会として、恐竜くんトークショーを開催し454人の来場があった。 - 科学振興展覧会に、小・中学校合わせて370点の応募があった。 - 加茂水族館と連携したサイエンスセミナーを開催し、39人の参加があった。
児童・生徒が、学校の授業では経験できない実験や科学体験の機会を提供する。	「科学の面白さ」を伝えたり、「自然体験」の場を提供する講座やイベント等を開催する。	工夫された実験・工作・自然体験を通じて、「不思議だと感じ、よく観察して確かめ、考える」という科学の基礎が身につくようにする。	科学教室、科学クラブ、科学の祭典などを通じて、科学に関する様々な講座を開催する。	- 指導員や、企業や学校と連携した科学教室を28回開催した。 - 科学クラブを46回開催し、延べ499人の参加があった。 - 青少年のための科学の祭典で今年度はサイエンスショーを同時開催し、昨年度の倍以上の825人の参加があった。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

科学センター 設定者 館長 大黒屋 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
新たな科学センターで実施することとしている学校連携事業や科学体験事業などが、供用開始年度に実施できるよう、着実に準備を進める。	学校をはじめとする関係機関との協議・調整や、展示や事業に必要な設備や備品の準備を計画的に進める。	新たな施設で実施する理科学習、科学教室やサイエンスショー、展示などを通じて、小・中学生を中心に幅広い世代が利用する施設を目指す。	関係機関や委託業者等と、供用開始に向け、個別事案ごとに詳細な協議・調整を行い、準備を進める。	- 理科学習のプログラムの内容を検討し、学習の手引き案を策定した。 - 展示製作業務の契約を締結し、委託業者と展示内容についてより効果が発揮できるよう再検討及び精査を行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

生涯学習課 設定者 課長 岡田 司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
誰もが生涯学習に親しめる環境が整備されている。	- 生涯学習講座等各種講座の開催 - 社会教育関係団体や各種サークル等活動団体の支援 - 指導者の確保・育成	受講者、受講件数、講師登録者の増加	- 市民大学講座の充実 - 市民活動団体の講師の掘り起こし - 市内企業の社会貢献による講師の掘り起こし - イカルスの新たな利用者の開拓	- 市民大学講座：5回（うちサテライトカレッジ2回）開催、延べ292人受講 - 公開講座（岩国短大実施）5講座、83人受講 - 地域文化講演会（美和文化会館）450人受講 - イカルス出前講座：登録190講座（行政編83・市民編64・子ども編43）45回開催、848人受講
子供たちが健やかに成長し、社会で活躍している。	- 放課後子供教室の取組の促進 - 地域協育ネットの取組の促進 「とどける」家庭教育支援事業の促進	受講者、受講件数、教室数、支援員数の増加	- 子育て学習会（小学校）の継続実施 - 家庭教育学習講座（中学校）の継続実施 - 地域連携教育活動の継続実施 - 地域協育ネットの仕組みを活かした支援活動の実施 - 放課後児童教室との連携	- 子育て学習会（小学校）27校実施、928人参加 - 家庭教育学習講座（中学校）14校実施、3,036人参加 - 地域協育ネット（14中学校区）学習支援等の地域学校協働活動を実施 - 放課後子供教室（13教室）251回実施、延べ2,572人参加 「とどける」家庭教育支援員（22校：60名）登校支援や訪問支援、保護者への相談会等を実施

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

生涯学習課 設定者 課長 岡田 司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
一人一人の人権や多様性が大切にされている。	- 人権研修の拡充 - 人権啓発講師の派遣	受講者、受講件数の増加	人権教育・啓発指導者養成講座等	- 人権教育啓発指導者養成講座の開催 - 人権フェスタの開催 - 人権教育啓発推進協議会の開催 - 関係団体等主催の人権教育研修会への講師派遣

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

生涯学習課 中央公民館 設定者 館長 岡田 司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
誰もが生涯学習に親しめる環境が整備されている。	- 公民館施設の整備 - 公民館活動の推進 - 公民館の管理運営方法の見直し	- 中央公民館整備事業の推進 - 生涯学習講座等の参加者の増加 - 公民館利用者数の増加	- 中央公民館建設工事の実施 - 学校、地域と連携した講座の実施（夏休みや参観日の利用の工夫） - 放課後児童教室と連携した講座の実施 - 他課と連携した講座の実施 - 企業、団体と連携した講座の実施 - 他の公民館と連携した講座の実施 - 夏休みの子供の居場所や体験活動を意識した講座の実施 - 子供と高齢者など異年齢の交流を意識した講座の実施 - 国際交流を意識した講座の実施 - 中高生との連携による事業実施 - 公民館における人権教育の充実	- 中央公民館建設工事の実施（R6年7月着工） - 学校、地域と連携：158講座、7,542人受講 - 放課後児童教室と連携：2講座、92人受講 - 他課と連携：107講座、3,103人受講 - 企業、団体と連携：18講座、444人受講 - 他の公民館と連携：11講座、354人受講 - 夏休みの子供を対象：56講座、1,811人受講 - 子供と高齢者など異年齢の交流：8講座、355人受講 - 国際交流：7講座、366人受講 - 中高生との連携：5講座、146人受講 - 人権教育：16講座、503人受講

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

中央図書館 設定者 館長 山本 圭子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
読書環境の整備、充実	- 図書館施設の維持管理業務 - 社会ニーズに対応した図書館運営・環境の整備	- 安心・安全で、快適な環境及び質の高いサービスを提供する。 - 社会情勢やニーズ等に応じた情報の提供を行う。	- 各館職員との定期的な情報交換 - 自主点検等を実施し、施設の早急な修繕に努める。 - 市民からの意見・要望、適正な選書、選書会議の実施	- 選書・館長会議を10回実施し意見交換・情報共有を行った。 - 職員による自主点検や業者による定期点検を行い、施設の早急な修繕に努めた。 - 市民からの意見・要望等には適切に回答した。 - 新しく軽自動車図書館を導入し計3台での運行を開始した。
市民の読書活動の推進	- 子育て家庭への支援 - 充実した講座・行事の実施 - 小学校・中学校・高等学校等との情報共有	- 安心して子育てができる環境整備のため、子育て家庭への情報提供等を行う。 - 生涯学習施設として充実した各種講座・行事を開催する。 - 子供達があらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動が行える環境整備に努める。	- ブックスタート事業、おはなし会等を開催する。 - 講演会(一般)や古典文学講座を開催する。 - 学校図書館部会等への参加、学校司書等との情報共有の場を設ける。	- ブックスタートを22回(633人)、おはなし会を215回(2,081人)開催した。 - 中央図書館30周年記念行事の一つとして、丸山貴史講演会(児童向)を開催(128人)、また古典文学講座を9回(584人)開催した。 - 学校図書館部会の研修会へ司書2名が参加し情報共有を図った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

中央図書館 設定者 館長 山本 圭子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域の学習・文化・情報の拠点としての整備	- 図書館利用者の増加 - レファレンスの充実 - 電子図書館の利用促進	- 図書館の利用登録率を 39%とする。 - 利用者からの様々な要求に応えることができるよう努める。 - 電子図書館の来館者数を月平均4,000人とする。	- 図書館施設利用者、図書館事業参加者へ、利用登録を促進する。 - 県立図書館や職員主催研修等を受講し、広く知識を深める。 - 電子図書館のわかりやすい利用チラシ等を作成し周知に努める。	- 図書館利用者は 211,677人、利用登録率は40.3%で目標は達成できた。 - 県立図書館主催の研修会等に現地及びオンラインで参加し知識を深めた。 - 電子図書館だよりを3回発行、HP相談コーナーを設置し周知に努めた。電子図書館の来館者数は、81,869人と昨年度76,618人を上回った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

教育委員会由宇支所 設定者 支所長 山本 英裕

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
生涯学習活動の推進	成人、子どもを対象とした魅力ある講座・イベントを開催する。	各種生涯学習講座、イベントの参加者が増加する。	- アンケート調査等を通じ利用者のニーズを把握し、ニーズに応える講座を企画する。 - 地域で活動されている団体と連携し、地域間・世代間の交流を図る講座、イベントを企画する。	- アンケート調査のほか、受講者の生の声や他の支所・公民館の講座開催状況等を調査し、講座の企画立案に活用した。 - 今年度は従前の学習講座に加え、新たに一般向けのオープン講座を年10回開催し、延べ130名を超える方々の参加を得ることができた。
教育施設の設備充実	学校や公民館等、所管する施設を適正に管理する。	- 施設（公有財産）の現地点検を1年に1回以上実施する。 - 点検結果に基づき、施設の長寿命化の計画的な推進を図る。	公共施設の自主点検チェックシートを活用し、施設の状況を把握するとともに、適切な維持補修を行い安心・安全で快適な施設環境を維持する。	毎月の定期点検や各種保守点検業者との連絡を密に行い、施設の現状と必要な補修の把握に努め、早期の修繕を行うとともに、長期的視点に立った改修について検討を進めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

教育委員会周東支所 設定者 支所長 加藤 勝巳

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民活動を把握し、地域と学校との連携も視野に、活動の充実を図る。	- 活動の把握と連携 - 人と人がつながるイベントの開催	活動に多くの市民が参加し、触れ合いを通して、充実感が拡大する。	学校や地域住民が参加する会議を利用したり、個別の面談によりニーズを把握する。学校と地域の活動の連携を図る。	イベントについては実行委員会で協議を重ね内容の充実、効率的な運営を図った。学校からは地域連携協育ネットを通じ、たくさんの生徒ボランティアが地域で活躍した。
施設の利用者、管理者の要望を確認し、施設の更新、改修を行う	施設の適切な管理	各種施設において、状況が把握され、施設が適切に維持されることで、利用者が安心して活動している。	施設管理者と綿密に情報交換を行い、現地踏査により状況を把握する。	学校、文化スポーツ施設の管理者と点検依頼書や電話連絡、現地踏査等で連携し更新、改修を行った。迅速に対応することで、利用者の安全な活動を支援できた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

教育委員会錦支所 設定者 支所長 常国 良徳

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
生涯学習活動、スポーツ活動を充実させる	生涯学習講座、スポーツイベント等の開催	市主催、共済の生涯学習活動、スポーツ活動の実施回数、参加者数が増加する。	生涯学習団体、地域スポーツクラブ、学校等の教育関連団体と連携してイベントを実施し充実を図る。	今年度の市主催、共催による生涯学習活動、スポーツ活動事業は47件実施し、参加者数は延べ1,900人を超えた。生涯学習活動での新たな取組みもあり、参加人数は昨年度よりも増となった。
学校施設、生涯学習施設の整備・管理の充実を図る	学校施設、生涯学習関連施設の整備	- 学校施設の状況が把握され管理されることにより、児童生徒が安心・安全な学校生活を送ることができる。 - 生涯学習施設においては、安心・安全に施設が利用できることで、施設の利用が促進され活動が盛んになる。	各学校、地域住民、施設管理者等との連携を強化し綿密な情報共有を行うことにより、施設の安全性・利便性の向上を図る。	- 学校施設については、修繕の要望に速やかに対応し、施設の状況把握を行い、児童生徒が安心・安全に学校生活を送れるようにした。 - 生涯学習施設については、拠点施設である「錦ふるさとセンター」の残っていた和式トイレの様式化を行い、利用者が安心・安全に施設を利用できるようにした。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 丸川 浩

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、人と人とのつながりを更に深める取り組みを進めます。

教育委員会美和支所 設定者 支所長 佐伯 重樹

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
特色ある教育環境の整備を図る。	- 本郷山村留学センターの安定的な運営を図る。 - 旧美和東小学校跡地利用について協議検討する。	- 本郷山村留学センターの施設改修や、スタッフが充実することで、安定的な運営が可能となる。 - 旧美和東小学校跡地利用の方向性が定まる。	- 本郷山村留学センターに中学生女子を受け入れできるよう施設改修の検討を進める。また、安定的に勤務できる調理スタッフを確保する。 - 旧美和東小跡地利用について検討準備委員会等を立上げ、協議検討する。	- 本郷山村留学センターの女子中学生の受け入れについては、課題を整理するまでの間、計画を一時中止することとした。また、十分な調理スタッフの確保に努めた。 - 旧美和東小学校跡地利用については、「跡地利用のための意見を聴く会」を設置し協議検討した。
施設の長寿命化改修・廃止等を実施する。	- 美和文化会館屋根改修工事の実施及び改修計画の策定 - 老朽化した美和公民館の廃止	- 美和文化会館屋根改修工事が実施され、施設が長寿命化され、今後の改修計画が策定される。 - 老朽化した美和公民館が廃止となる。	- 美和文化会館屋根改修工事の施工 - 条例改正を実施し美和公民館を廃止し、解体計画を策定する。	- 美和文化会館の屋根改修工事については、予定どおり施工完了した。 - 美和公民館の解体事業については、具体的な事業計画に至っていないが、引き続き検討していく。
地域と連携した、住民が参加して楽しい生涯学習の推進	楽しく参加できる生涯学習と新規生涯学習の企画運営	他団体（高齢者、小学校など）と共同実施する新しい企画の実施と生涯学習参加者の増	時代のニーズにあわせた生涯学習講座の実施	生涯学習講座の参加者を増やすため、時代のニーズに合わせた講座の開催に努めた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

議会事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 議会事務局長 富岡 啓二

議員が議会活動を適切に行えるようサポートするため、十分な知識と行動力を持った組織づくりを進めます。
住民に議会活動を知ってもらうための情報発信を進めます。

議会事務局庶務課 設定者 課長 藤本 佳子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
議会活動に生かせる情報 収集とデジタル化による 情報共有	各課から提供された情報の整理と情報収集	- 議会活動が適切に行えるよう、環境整備を行う。 - 収集した情報を整理し、共有する。	各課から提供される情報や他市から提供される情報を適切に収集、管理し、共有する。	- 庁内外の情報把握に努め、その重要度等に応じた情報提供を行った。 - 情報提供はメールや S i d e B o o k s に掲載するなど、デジタル化により管理、検索し易い方法とした。
市民が市議会に関心を持てるよう、積極的な情報発信	議長の活動についての情報を発信する。	議長の活動状況を記録する。	議長の活動をホームページに掲載する。	議長の公務について、随時活動状況をホームページに掲載した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

議会事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 議会事務局長 富岡 啓二

議員が議会活動を適切に行えるようサポートするため、十分な知識と行動力を持った組織づくりを進めます。
住民に議会活動を知ってもらうための情報発信を進めます。

議事課 設定者 課長 林 孝造

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
議会 D X を踏まえた議会活動の適切な運営のサポート及び議会活動、議員活動に生かせる情報収集	地方自治法、議会会議規則等に則り、かつ、議会 D X を踏まえた運営のサポート及び正確な情報提供ができるような情報収集	議会活動が適切に実施されている環境	例規等に則った本会議、委員会等の議会活動の適切な運営のための環境整備及び議会活動、議員活動にフィードバックされる資料収集	①議員の調査・研究のサポートとして、県内他市の状況調査、全国の先進地の状況等のリサーチを行った。 ②岩国市議会の各委員会の視察や市民・団体との意見交換会を実施した。 ③市議会におけるペーパーレス化に取り組み、本会議・委員会の議案配布をタブレット上で行うとともに、会議録について、基本的にホームページ上の検索システムで閲覧する環境にした。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

議会事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 議会事務局長 富岡 啓二

議員が議会活動を適切に行えるようサポートするため、十分な知識と行動力を持った組織づくりを進めます。
住民に議会活動を知ってもらうための情報発信を進めます。

議事課 設定者 課長 林 孝造

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
住民に市議会に対して関心を持ってもらうための情報の発信	市民に議会活動、議員活動の内容、必要性、重要性を理解してもらえる詳細かつ正確な情報公開	議会の議案の審議及び運営についての情報が周知されている状況	ホームページに、市議会会議録等の情報を掲載及び市議会だよりの発行による情報発信	①市議会だよりのリニューアルを実施した。 ②議会手続きのオンライン化に取り組み、請願・陳情について、マイナポータルのぴったリサービスからの提出が可能となった。 ③小・中学生用の市議会啓発のキッズパンフレットを作成した。 ④一般質問の録画放送のYouTube配信を行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

監査委員事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 監査委員事務局長 仁田 誠彦

厳正で的確な監査を実施することにより、行財政の適法性及び経済性、効率性、有効性を確保し、市民から信頼される市政運営に寄与します。

監査委員事務局 設定者 次長 廣重 達士

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
定期監査の実施	定期監査	監査結果が「良好」	- 監査基準に基づき、年間計画に沿って、定期監査を実施 - 各部局の指摘事項を前回より減少させるため、チェック項目や指摘事項を事前に周知	年間の実施計画に沿って定期監査を実施。事前審査の指摘事項は減少した。また、チェック項目について見直しを行い、監査資料の様式を修正するとともに、業務改善の具体策や効率化のための提言が行えた。監査結果は「おおむね良好」。
決算審査の実施	決算審査	審査意見が「誤りがない」	- 監査基準に基づき、年間計画に沿って、決算審査を実施 - 決算審査にあわせて、健全化指標審査を実施	担当部署より提出された決算書及び資料に基づき決算審査、健全化指標審査を計画的に実施。局内で相互チェックを行い、再確認に努めた。審査意見は「誤りがない」。
今後内部統制制度が導入された際の監査のあり方の検討及び監査スキルの向上	検討及び研修	- 内部統制制度導入の検討が行われる予定であり、導入を視野に入れた今後の監査のあり方を検討 - 監査スキル向上のため、研修に参加	- 今後内部統制制度が導入された際の監査のあり方について、県や他市の状況・ガイドラインを参考に局内で検討 - 研修後における受講内容を局内で共有	総務省ガイドライン、研修資料及び他の自治体の内部統制報告書等を使い、内部統制が導入される際の監査の在り方について研修を実施し、局内で共通認識を行った。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農業委員会事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農業委員会事務局長 佐伯 史公

農業の振興と中山間地域の保全のため、農業委員会組織として地域と行政を結ぶ懸け橋となり、多面的機能を有する農地が適正に管理されるよう取り組みます。

農業委員会事務局

設定者 次長

後 詳子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
農業委員会総会の実施	農地法に基づく法定許可業務の適正な実施	総会に諮る議案作成に当たり、詳細かつ確実な事務を行い、総会を滞りなく行う。	原則、月 1 回の開催 例) 申請書の受付締め切り 4 / 2 2 申請内容のめあわせ 4 / 2 3 総会 5 / 1 6	毎月 1 回（年 1 2 回）の総会を滞りなく実施できた。
遊休農地について、遊休状況を解消する面積を増加させる。	農地利用状況調査（農地パトロール）及び農地利用意向調査の実施	農地の利用状況を調査し、遊休農地については、その利用に関する意向を把握することで、情報共有を図り、遊休農地の発生の防止と遊休農地の面積減少につなげる。	1) 利用状況調査実施準備(5～6月) 2) 農地利用最適化推進委員による農地利用状況調査と現地指導の実施(7～9月) 3) 調査結果のとりまとめ(10～11月) 4) 農地利用意向調査の実施(12～1月) 5) 調査結果に基づき、遊休農地減少に向けての関係機関との調整	・ 1・2・3・4 の項目については 予定通り実施できた。 ・ 5 の項目については 調査項目に基づいた情報を 関係機関と共有し、活用できる状態となった。
農地に関する情報収集や提供を進め、農地管理の適正化を後押しする。	情報ツールとしてタブレット及びサポートシステムの活用を推進する。	農地の状況確認や、所有者等の意向確認の情報集約をより簡便に行える環境を整備する。	・ タブレットの貸し出し等の管理 ・ サポートシステムの情報更新の実施（年 1 回）	・ タブレットの貸し出し等の管理は問題なく実施できた。 ・ サポートシステムの情報更新は 1 回の予定のところ 6 月と 1 月に実施できた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農業委員会事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農業委員会事務局長 佐伯 史公

農業の振興と中山間地域の保全のため、農業委員会組織として地域と行政を結ぶ懸け橋となり、多面的機能を有する農地が適正に管理されるよう取り組みます。

農業委員会周東支所 設定者 所長 弘中 勝

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
農業委員会総会に向け、申請書類の事前審査に正確を期す。	農地法に基づく法定許可業務の適正な実施	総会に諮る議案作成に必要な申請書類の事前審査・現地調査を適正に行う。	年12回開催される農業委員会総会に諮るための申請書類の提出について、本庁事務局と連携を密にしながら遅滞なく行う。	農地法に係る許可申請案件は、いずれの案件についても申請書類等の事前審査を適切かつ正確に行い、総会審議に諮ることができた。
遊休農地について、遊休状況を解消する面積を増加させる。	農地利用状況調査（農地パトロール）及び農地利用意向調査の実施	農地の利用状況を調査し、遊休農地については、その利用に関する意向を把握することで、情報共有を図り、遊休農地の発生の防止と遊休農地の面積減少につなげる。	1) 利用状況調査実施準備（5～6月） 2) 農地利用最適化推進委員による農地利用状況調査と現地指導の実施（7～9月） 3) 調査結果のとりまとめ（10～11月） 4) 農地利用意向調査の実施（12～1月） 5) 調査結果に基づき、遊休農地減少に向けての関係機関との調整	農地利用最適化推進委員による利用状況調査に基づき。遊休農地の状況について、支所農林課や県農林事務所・JA等で構成する玖西地区協議会を通じて、関係各所と情報共有を図り、必要な現地指導等を実施した。
農地に関する情報収集や提供を進め、農地管理の適正化を後押しする。	情報ツールとしてタブレット及びサポートシステムの活用を推進する。	農地の状況確認や、所有者等の意向確認の情報集約をより簡便に行える環境を整備する。	・タブレットの貸し出し等の管理 ・サポートシステムの情報更新の実施（年1回）	農地利用状況調査において、タブレット型端末2台を農地利用最適化推進委員に貸し出した。職員と農業委員による、農地法に係る事前審査の際も、現地確認調査で活用した。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

選挙管理委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 選挙管理委員会事務局長 古本 健二郎

選挙を公正かつ適正に実施するため、常日頃から選挙の準備をし、選挙啓発に取り組みます。

選挙管理委員会事務局 設定者 次長 本田 成彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
次期選挙執行に向けた選挙事務を進めていく。	次期選挙執行に向けた選挙事務の早期的な準備	早期に準備しつつ事務の見直しをすることで、選挙の執行を確実なものとし、職員の時間外勤務の抑制にもつながり、ワーク・ライフ・バランスが可能となる。	選挙事務の準備	急な衆議院解散により、衆議院議員総選挙が執行されることとなったが、事前に準備を進めてきたことで適正に選挙事務を実施することができた。
明るい選挙を推進する。	常時啓発事業や主権者教育の充実	有権者が主権者としての自覚を持って進んで投票に参加し、選挙が公正かつ適正に行われ、有権者の意思が正しく政治に反映される。	- 啓発作品の募集、優秀作品の展示 - 選挙啓発物品の貸出し - 二十歳のつどい等での選挙啓発 - 選挙出前講座の開催	啓発作品の募集（応募作品：習字 9 4 3 点、標語 2 7 5 点、ポスター 5 7 点）、優秀作品の展示を行うとともに、岩国高等学校広瀬分校及び高森高等学校にて出前授業を実施した。将来の有権者である児童生徒の皆さんに選挙に対して興味を持ってもらうことができた。
投票しやすい環境づくりに取り組む。	投票環境の利便性の向上	投票環境の利便性の向上により、投票率のアップにつながる。	- 投票所の巡回 - 投票所の環境の改善	衆議院議員総選挙の執行が急に決まったため、投票所の巡回及び環境改善を行うことができなかった。
選挙システム再構築業務の確実な遂行	選挙システムの再構築に伴う移行事務処理の確実な遂行	名簿の登録、抹消及び投票処理等選挙事務を適正に継続して行っている。	新書式への対応やデータ作成	選挙システムの移行事務処理を確実に実施し、新しいシステムを使用した名簿登録処理等を適切に行うことができた。

令和 6 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

選挙管理委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 選挙管理委員会事務局長 古本 健二郎

選挙を公正かつ適正に実施するため、常日頃から選挙の準備をし、選挙啓発に取り組めます。

選挙管理委員会事務局 設定者 次長 本田 成彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
政治活動用立札・看板等に貼る証票の更新に伴う交付	政治活動用立札・看板等に貼る証票の交付事務を滞りなく行う。	新証票の交付が、旧証票の有効期限の令和 6 年 1 2 月 3 1 日までに完了している。	- 証票作成 - 証票交付関係者への案内及び交付	証票作成準備と関係者への案内及び交付事務をスケジュールに沿って適切に行うことができた。